

# 地域福祉部門

## 《地域福祉》

### 第1 要援護者安心カルテの整備

在宅福祉サービスを総合的に推進していくため、在宅要援護者の安心カルテを民生委員児童委員の協力により整備し、地域の要援護者の状況を把握し、必要な情報の提供等に努めた。

また、安心カルテは、花巻市健康福祉部、花巻消防署、本会の3機関で情報共有している。

在宅要援護高齢者新規対象者（4月～3月）

（単位：人）

区 分	地区	新規	終了	年間増減	年度末合計
ひとり暮らし	花巻地区	191	-200	-9	1,689
	大迫地区	16	-9	7	132
	石鳥谷地区	43	-26	17	274
	東和地区	27	-24	3	232
	合 計	277	-259	18	2,327
寝たきり	花巻地区	3	-8	-5	13
	大迫地区	0	0	0	0
	石鳥谷地区	1	-1	0	7
	東和地区	2	-3	-1	6
	合 計	6	-12	-6	26
認知症	花巻地区	5	-5	0	23
	大迫地区	0	0	0	0
	石鳥谷地区	1	-3	-2	1
	東和地区	0	-2	-2	5
	合 計	6	-10	-4	29
高齢者世帯	花巻地区	84	-149	-65	897
	大迫地区	2	-6	-4	29
	石鳥谷地区	16	-19	-3	136
	東和地区	8	-23	-15	85
	合 計	110	-197	-87	1,147
その他 ・障がい者・母子家庭 ・父子家庭・日中独居世帯など	花巻地区	39	-60	-21	336
	大迫地区	12	-12	0	43
	石鳥谷地区	7	-12	-5	81
	東和地区	10	-37	-27	148
	合 計	68	-121	-53	608
総 計		467	-599	-132	4,137

### 第2 民生委員児童委員との協働

地域における福祉活動の中核的役割を担う民生委員児童委員協議会との連携により、地域で安心して暮らせるよう生活支援のネットワークづくりに努めた。

- (1) 法定民協13地区定例会議に出席し福祉情報の提供と収集
- (2) 地域の福祉ニーズへの対応、支援、相談事業の展開
- (3) たすけあい資金・生活福祉資金等の活用及び償還指導と更生指導等
- (4) 要援護者安心カルテの整備や歳末たすけあい対象者等各種調査活動による地域の実情把握
- (5) 矢沢支部・宮野目支部の研修会を、それぞれの地区の民生委員児童委員と共催で実施

### 第3 訪問相談事業の推進

#### 1 在宅介護者等訪問相談事業（花巻市受託事業）

在宅介護者を対象に健康状態の把握を行うとともに抱える介護、介護予防、日常生活の様々な悩みや不安等の把握および解消の助言のために、2人の訪問相談員により訪問相談活動を実施した。

対象者については、在宅介護者のうち、介護サービスを利用していない要介護認定者の介護者を中心とし、前年度から引き続き継続的に支援が必要と思われる在宅介護者など、市から提示された資料に基づき、随時内容を精査した対象者について家庭訪問活動を実施した。

また、在宅介護者支援に向けた取り組みとして、認知症地域支援推進員と協力して、サテライトスペースを会場に、ふらっとカフェを開店するなど、在宅介護者のリフレッシュにつながる活動を展開した。

実施期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
実施対象	524人※（内訳 サービス未利用者519人、サービス利用者5人） ※市から提供のあった名簿の対象者数
実施方法	市から提供のあった要介護認定されているサービス未利用者の在宅介護者のうち、定期的な訪問が必要と思われる在宅介護者を対象に継続訪問を実施した。
<b>実施結果</b> <b>(1) 訪問相談実施状況</b> ① 訪問実施 441人（内訳：サービス未利用者208人・サービス利用者135人・入院入所81人・死亡17人） のべ760回 ② 検討会の開催 毎月、地域福祉課職員および相談員で相談票の内容を検討し、訪問継続、関係機関への連絡等を協議した。 計18回 ③ 訪問結果（相談内容の一例） (ア) 地域包括支援センターや担当ケアマネージャーと情報共有しながら、介護放棄が疑われる世帯を定期的に訪問していたところ、対象者様が体調を崩して入院となり、退院後は施設に入所することが決まり、安心して過ごすことができる状況となった。関係職員にたくさんの助言や複数回にわたり訪問に同行いただいたことで問題解決に至ったケースもあったことから、今後においても困難事例の対応に協力を得ながら支援をしていきたい。 (イ) 「治療を終えて退院したばかりで、今後どう世話をすればいいかわからず戸惑っていた」と話す高齢者世帯を訪問し、介護サービスの種類や内容、サービス利用までの流れ、相談先等を説明し、無理をしない介護が長続きの秘訣であることなどを声掛けした。介護者様に理解いただくことができ、サービス利用に向けて相談先へ連絡すると話されていた。介護サービス等、福祉制度についてわかりやすく案内できるよう努めていく。 <b>(2) ふらっとカフェの開催</b> 年間12回開催（月1回第3木曜日）参加者8人（介護者3人・要介護者0人・その他5人）	

#### 2 地域福祉訪問相談業務（花巻市受託事業）

支援を必要とする方等が「住み慣れた地域で安心した生活」が送れるよう、日常生活の様子やその状況、心配ごとなどの聞き取りをする見守り訪問活動や保健福祉サービスの情報提供を行い、民生委員児童委員の相談や助言に係る業務をより充実させ、また民生委員児童委員の負担軽減を目的として10人の相談員を配置し実施した。

実施期間	令和4年4月1日～令和5年3月31日
実施対象	4,137世帯 （内訳 ひとり暮らし高齢者2,327世帯、寝たきり高齢者26世帯、認知症高齢者29世帯、高齢者世帯1,147世帯、その他608世帯）
実施方法	安心カルテ対象世帯と前年度から継続相談している対象世帯に対し、日頃の心配や悩みごと等を聞き取りし不安解消への助言等を行った。また、民生委員児童委員からの訪問要請や地域包括支援センター等からの要請により新規訪問を行った。

実施結果

(1) 訪問相談実施状況

- ① 訪問実施 5,983 世帯 訪問のべ回数 8,182 回  
 (内訳 ひとり暮らし高齢者 3,127 世帯、高齢者世帯 1,871 世帯、その他 985 世帯)
- (ア) 新規訪問の状況 1,832 世帯 訪問のべ回数 2,302 回  
 (内訳：ひとり暮らし高齢者 103 世帯、高齢者世帯 1,350 世帯、その他 379 世帯)
- (イ) 再訪問の状況 4,151 世帯 訪問のべ回数 5,880 回  
 (内訳：ひとり暮らし高齢者 3,024 世帯、高齢者世帯 521 世帯、その他 606 世帯)

② 検討会の開催

毎月、地域福祉課職員及び相談員で相談票の内容を検討し、訪問継続、関係機関への連絡等を協議した。 計 24 回

③ 訪問結果 (相談内容) ※重複掲載

状況確認 (健康状況・近況含む)	7,683 件
介護保険その他の保健福祉サービスに関すること	895 件
医療・健康づくり・介護予防に関すること	3,753 件
権利擁護に関すること	16 件
関係機関への連絡	1,041 件

3 東日本大震災にともなう生活支援事業 (岩手県社会福祉協議会受託・花巻市受託事業)

東日本大震災に伴い、日常生活の支援が必要な世帯に対し、生活復興に必要な支援、相談、見守り体制を構築するとともに、市などの行政機関やNPO、ボランティア等と連携し、被災世帯が安心して暮らせる地域づくりを図るため、生活支援相談員を 2 人配置し、定期的な巡回訪問や便りの発行・配布などの訪問相談活動を実施した。

実施期間	令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 31 日
実施対象	73 世帯 (内訳 継続訪問 13 世帯、必要時訪問 59 世帯、その他世帯 1 世帯)
実施方法	<p>花巻市への避難者世帯の動向等を確認するとともに、日頃の心配ごとなどを聞き取りし、それらの解消のための助言等を行った。各種制度を情報提供し、必要に応じて利用につながるよう支援した。</p> <p>対象者の支援事業者、行政、いわて被災者支援センター等と密な連絡を取り、情報共有を図った。関係機関との連携の強化を図るため、被災者支援団体が開催した交流会への参加・協力 (共催) を行った。</p> <p>また、行政の担当部署職員とともにケース検討会を月に 1 回実施し、情報共有を図った。</p>

実施結果

(1) 訪問相談実施状況

- ① 73 世帯 (内訳 継続訪問 13 世帯、必要時訪問 59 世帯、その他世帯 1 世帯)  
 訪問の状況 73 世帯でのべ 1,120 回
- ② 検討会の開催  
 地域福祉課担当職員および相談員で訪問状況などを確認するミーティング (月 1 回開催) を行い、訪問継続や関係機関への連絡等支援について検討する。

③ 相談内容 ※重複掲載

見守り等の状況確認	421 件
日常の暮らしに関すること (家族・住居・就労等)	848 件
介護や健康、保健・医療等に関すること	207 件
関係機関への連絡	157 件

④ 他機関等との連携について (対応例)

- (ア) 被災者支援団体、行政、地域団体が企画した広域交流会の開催周知、運営協力

- (イ) 支援事業者等と情報交換
- (ウ) 行政担当課と災害公営住宅についての情報交換
- (エ) 日常生活自立支援事業との連携
- (オ) 生活支援相談員だよりの発行

## (2) 絆かだるカフェの実施

市内に在住する内陸避難者の同郷人同士で主体的に取り組む、情報交流などのコミュニティ活動で、同郷の方のみならず誰もが「楽しく・気軽に」参加できる憩いの場として、6カ所の絆かだるカフェの運営支援を行い、温泉や公民館、自治会館などを利用し、のべ42回（のべ245人参加）開催され、情報交流などが行われた。

## (3) 絆かだるカフェサロン交流会代替事業の実施

カフェメンバー相互の交流と情報交換を目的にカフェ交流会を開催する予定としていたが、岩手県独自の緊急事態宣言の発令により開催を見送り、その代替として、カフェの継続とメンバー相互のつながりを保持することを目的に、被災地から取り寄せた銘菓の詰め合わせとお便りを配布した。

## 第4 日常生活自立支援事業

花巻地域基幹社協として、2人の専門員を配置し、認知症や障がいなどにより判断能力が十分でない状態になっても、地域で安心して生活できるよう、福祉サービスの利用手続きや金銭管理の支援を行う日常生活自立支援事業を関係機関等と連携し、推進した。

また、はなまき社協情報によるPRを行うとともに、各種会議を通じ、事業周知や連携を積極的に図った。

生活支援員17人は、利用者へのサービス支援はもとより年3回の生活支援員会議や関係機関連絡会議に積極的に参加し、情報交換等を行い支援の質の向上に努めた。

### 1 利用状況について

	新規契約数	解約数	支援実績	令和4年度末契約者	令和3年度末契約者
件数	6件	7件	850件	52件	53件

地区別契約者内訳（花巻地区35件、大迫地区5件、石鳥谷地区7件、東和地区5件…計52件）

### 2 種類別利用者数

	認知症高齢者等	知的障がい者	精神障がい者	その他	合計
全件数	11件	22件	18件	1件	52件
内生活保護受給者	3件	3件	6件	0件	12件

### 3 日常生活自立支援事業に係る令和4年度定期業務点検

委託者(岩手県社会福祉協議会)の定期点検を本部で受検し、改善を要する事項を指摘されたが、適切に対処し改善されていることを報告した。

実施日 …… 8月25日

### 4 日常生活自立支援事業に係る適正化委員会への定期点検

いわて県民情報交流センターアイーナで受検した岩手県社会福祉協議会福祉サービス運営適正化委員会の第4回運営監視小委員会では、運営に関して改善を要する事項を求められたが、適切に対処し改善されたことを報告した。

実施日 …… 12月27日

### 5 契約締結審査会

委託者(岩手県社会福祉協議会)による契約締結審査会に、専門員が出席し、審査案件の検討や、情報交換を行った。令和4年度は12回開催され、内11回出席した。

## 第5 法人後見事業

認知症や知的障がい等により、判断能力が不十分なために意思決定が困難な方の判断能力を補うため、本会が成年後見人、保佐人または補助人となり身上保護・財産管理を行い、高齢者及び障がい者等が安心して日常生活を送ることができるように支援を実施した。

また、成年後見制度の理解を促す等、事業周知を積極的に行った。

### 1 実施状況について

① 累計受任件数 8件(後見6件、保佐1件、補助1件) ※3件終了

- ・1件目 平成29年5月23日受任(親族申し立て)
- ・2件目 平成29年6月28日受任(市長申し立て)
- ・3件目 平成29年10月20日受任(後見人申し立て) ※複数後見  
平成30年4月24日 被後見人死亡のため終了
- ・4件目 平成30年10月12日受任(市長申し立て)  
平成31年3月11日 被後見人死亡のため終了
- ・5件目 平成30年10月22日受任(保佐人申し立て) ※複数後見
- ・6件目 令和2年3月31日受任(後見人申し立て) ※複数後見  
令和4年10月9日 被後見人死亡のため終了
- ・7件目 令和2年7月23日受任(市長申し立て)
- ・8件目 令和3年11月11日受任(本人申し立て)

② 支援実施回数(現受任6件分) ※受任前後の支援含む

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
68回	48回	60回	44回	45回	37回	37回	28回	34回	29回	37回	47回	514回

※後見支援員2人委嘱。(令和4年度活動実績30回)

### 2 成年後見講演会の開催

認知症や障がい、疾病などにより判断能力が十分でない方の権利を守る「成年後見制度」を市民に広く周知啓発することを目的に、花巻市・一般社団法人しんきん成年後見サポートの共催をえて、成年後見講演会を開催した。

期 日	会 場	内 容
令和5年 2月2日(木) 午後1時30分 ～ 午後3時30分	花巻市文化 会館 中ホール	【講演】「成年後見の現状と課題～共生社会を目指して～」 認定特定非営利活動法人 成年後見センターもりおか 理事長 石橋 乙秀 氏 【説明】「花巻市における成年後見制度について」 花巻市健康福祉部長寿福祉課 課長補佐 久保田 和子 氏 質疑応答

講話では、成年後見制度の概要について、また、制度の必要性について、具体的な生活場面を交えながら説明いただいた。介護保険制度と同時に開始した制度で、今後更に必要性が高まることが想定されるが、制度の有用性を理解されていないためか必要に感じていない方が多かったり、制度に対しての誤認もあったりして、申し立てに繋がらないため、制度利用者が少ないといった現状にあることも含めた内容であった。

花巻市からの説明では、市の人口推移について触れながら、「成年後見利用促進等事業」について、また、成年後見制度の一次相談機関について、及び花巻市成年後見中核機関について紹介いただいた。

### 3 研修・会議等への出席状況

- ・令和4年6月13日  
令和4年度 岩手県成年後見制度利用促進ネットワーク会議 聴講 オンライン参加
- ・令和4年6月27日 成年後見相談対応研修会Ⅰ「判断能力が不十分な方の支援について」参加
- ・令和4年7月19日 成年後見相談対応研修会Ⅱ「判断能力が不十分な方の支援について」参加
- ・令和4年7月22日 成年後見相談対応研修会Ⅲ「虐待ニーズを抱える事案への支援」参加
- ・令和4年8月10日  
令和4年度 岩手県高齢者権利擁護地域研修第3回（県南会場）  
「意思決定支援の課題と展望」「地域共生社会の実現に向けた権利擁護支援」参加
- ・令和4年11月4日 第10回実践交流会（報告） YouTube 録画配信  
「地域福祉と権利擁護支援」「適切な法人後見の在り方とは？」「いまだに無くならない虐待について」「いよいよ問題になってきたおひとり様に関して」
- ・令和4年11月30日  
成年後見相談対応研修会Ⅲ「遺言で元気な時から万が一の時まで途切れのない安心感を～自分の思いを形にできる『自筆証書遺言書保管制度』とは～」参加
- ・令和4年12月12日 相続・自筆証書遺言書講座 参加
- ・令和4年12月15日  
令和4年度 第2回岩手県成年後見制度利用促進ネットワーク会議 聴講 オンライン参加
- ・令和5年2月16日 令和4年度成年後見制度普及・権利擁護体制整備研修 オンライン参加  
「第二期成年後見制度利用促進基本計画の概要」「成年後見制度と意思決定支援」
- ・令和5年2月24日 権利擁護支援に係る情報交換会  
「成年後見制度や家族信託、委任契約等、多様な権利擁護支援の方策」
- ・令和5年3月9日 花巻市権利擁護サポート会議  
「権利擁護支援の地域連携ネットワークについて」

## 第6 金婚慶祝会の開催

結婚50年の節目を迎えたご夫婦を対象に、今日までの社会への貢献と活躍に敬意を表し、今後の人生のご多幸を祈念することを目的として金婚慶祝会を開催していたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため式典の開催は見送り、ご夫婦の記念写真撮影と金婚記念品の贈呈に替えて実施した。

（対象者：昭和47年4月1日～昭和48年3月31日までに結婚した方）

期 日	会 場	参加組数	内 容
11月10日	花巻市総合福祉センター	19組	ご夫婦の記念写真撮影 金婚記念品の贈呈 (記念写真は後日郵送)
11月11日	石鳥谷総合福祉センター	4組	
11月16日	大迫保健福祉センター	2組	
11月18日	東和総合福祉センター	3組	

## 第7 福祉教育の推進

### 1 地域連携による児童・生徒による福祉推進事業

#### (1) 福祉推進校ボランティア事業の推進

事業名	学校名	地域連携・活動内容
花巻市社協福祉推進校（32校）	大迫高、花北青雲高、花巻南高、花巻農業高、花巻中、花巻北中、南城中、湯口中、湯本中、矢沢中、宮野目中、西南中、大迫中、石鳥谷中、東和中、花巻小、若葉小、桜台小、南城小、湯口小、湯本小、矢沢小、宮野目小、太	赤い羽根等各種募金協力、ユニセフ募金、切手・書き損じハガキ等資源回収、キャップハンディ体験、支援学校との交流、栽培した野菜の販売、福祉施設への手作りプレゼント・ビデオレター、孫世代による認知症講座、点字学習、地域の一人暮らし高齢

	田小、笹間第一小、笹間第二小、大迫小、石鳥谷小、新堀小、八幡小、八重畑小、東和小	者・敬老者への手紙、スクールガード等お世話になった地域の方への手紙、チャリボン協力等復興学習、伝承活動、地域内除雪、清掃活動、SDGs 学習、食育活動等
--	--	--

## 第8 住民参加事業の推進

### 1 福祉バザーの開催

ウィズコロナの取り組みとして、新型コロナウイルス感染症対策を徹底のうえ、物品提供の種類を限定し、内容・規模ともに縮小した小規模開催として、石鳥谷地域福祉バザーを実施した。

また、花巻地域福祉バザーについては、開催を中止した。

期 日	名 称	会 場	来場者数
開催中止	花巻地域福祉バザー	—	—
11月12日(土)	石鳥谷地域福祉バザー	石鳥谷総合福祉センター敷地内(屋外)	158人

### 2 歳末たすけあい芸能大会の開催(中止)

花巻地域、大迫地域、石鳥谷地域、東和地域の4地域において、歳末たすけあい芸能大会を開催し、市民一人ひとりのたすけあい意識の高揚を図っていたが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を踏まえ中止とした。

### 3 エコマップの整備

災害時を含めた緊急時に近隣の方や関係者がスムーズに対応できるよう、緊急時の連絡先などを整理するとともに、身近な所に常備しておくエコマップの整備について、支部活動を通じて推進した。

これにより、自身の安心、安全に対する意識の高揚を図った。

### 4 介護予防・日常生活支援総合事業における関係機関との連携

介護予防・日常生活支援総合事業の地域での円滑な実施に向けた支援として、花巻市や関係機関と連携を図り、事業の周知や情報交換、課題の共有により、地域住民による支えあい活動の推進に取り組んだ。

また、花巻市長寿福祉課と地域福祉コーディネーターで定期的に地域の活動状況等について情報を共有し、今後の介護予防の取り組みについて、意見交換を行った。

## 第9 コミュニティソーシャルワーク実践強化事業

地域福祉コーディネーターが、住民や関係機関・団体と連携し、課題を把握するとともに、課題解決に向けた地域福祉コーディネーターの活動を通じて、地域との関係性を高めるとともに、実践の情報を組織として積み重ね、共有することで、市内全体の地域福祉の向上につなげることを目的に、地域福祉コーディネーターの資質向上に取り組んだ。

また、今年度は東北福祉大学の森明人准教授にご指導いただき、地域福祉コーディネーターと地域包括支援センター専門職の合同研修を行ったほか、福祉課題の把握やコーディネート力の向上のため、地域福祉懇談会の実践を通して強化を図った。

・CSW・包括3職種合同研修会

期 日	会 場	内 容
5月17日	花巻市総合福祉センター研修室	『地域共生社会の実現に向けた地域福祉活動計画の策定』グループワーク
7月29日	花巻市文化会館第1・2会議室	『CSWと地域包括の連携・協働による共通認識の形成』グループワーク

- ・地域福祉懇談会を通じた地域課題の把握及びコーディネート力の実践強化  
令和4年9月27日～令和5年3月13日 全20回

## 第10 『岩手県社会福祉大会』への参加

### 1 第74回岩手県社会福祉大会への参加

県民誰もが、生きがいと希望を持ち、安心して生活できる豊かな福祉社会の実現をめざし、関係者が共通理解を深める岩手県社会福祉大会が、10月28日岩手県民会館大ホールにて開催され、本会の役職員および事務局等の6人が参加した。大会では県内社会福祉の向上に尽力、多大な功績を残された方々が顕彰され、花巻市内からは、1個人が県知事表彰、14個人が大会長表彰、1個人が県民児協会長表彰を受賞された。



# 《ボランティアセンター》

## 第1 福祉入門講座等各種講座の開催

### 1 福祉入門講座「青い鳥セミナー」を実施

「誰一人取り残さない」実践からSDGsについて学び、多くの方々が「福祉」に対する関心と理解を深め、市民一人ひとりが地域の担い手となり、お互いに思いやり助け合うまちをめざすことを目的に実施した。

期 日	参加人数	内 容
8月27日	46人	講義：「誰一人取り残さない」実践から学ぶSDGs 講師：株式会社ケアート代表取締役 藤田 甲之助 氏
合 計	46人	(令和3年度 合計29人)

### 2 ボランティア等各種研修会の開催

#### (1) 点訳ボランティア養成講座（花巻市受託事業）

視覚障がい者の情報環境に対する理解と点訳の啓発および普及を図るため、点訳ボランティアの養成を行い、住民参加による視覚障がい者福祉の向上に努めることを目的に、「広報はなまき」、「はなまき社協情報」で広く周知を行いながら講座を開催した。

#### 【点訳ボランティア養成講座】

期 日	内 容	
9月22日	開講式／点字の仕組み／点字の書き方（かなづかい、分かち書き）	点字の基礎
9月29日	点字の書き方（単語）	
10月6日	点字の書き方（単文）	
10月13日	点字の書き方（やや長い文）	
10月20日	点字の書き方（長い文）	
10月27日	点字の書き方（記号）	
11月10日	点訳ソフトによるパソコン入力・1	パソコン
11月17日	点訳ソフトによるパソコン入力・2	
11月24日	点訳ソフトによるパソコン入力・3／閉講式	

9回コース→18時間で実施 受講者3人 修了者3人（令和3年度2人） 指導：花巻点字サークル

#### (2) 要約筆記ボランティア養成・派遣事業（花巻市受託事業）

聴覚障がい者のうち、様々な理由から聴力を失った中途失聴・難聴者の方々は手話を覚えることが困難であり、研修会や催事において健聴者（ボランティア）から書いて見せてもらうことが情報を得る唯一の方法となっている。

筆記により情報を提供し、聴覚に障がいがある方々の社会参加の促進ため、要約筆記の知識と技術を習得することを目的とし実施した。

また、要約筆記者を必要とするイベントや講座および個人に対し要約筆記者の派遣を行い、聴覚障がい者の社会参加に努めた。

期 日	内 容
9月2日	開講式／聞こえの仕組みと聴覚障害／難聴者と要約筆記の歴史
9月9日	日本語の基礎知識／要約筆記の基礎知識
9月16日	話しことばの基礎知識／社会福祉と基礎知識
9月30日	ノートテイク／手書きチームワークと交代の方法
10月7日	パソコン要約筆記／総合演習／閉講式

全5回 10時間で実施 受講者2人（令和3年度1人）

※受講者1人がサークルに新規加入し活動を開始した。

講師：要約筆記サークル花巻「こぶし」

要約筆記者派遣	のべ回数
イベント・講座等	0回
個人	2回

### (3) 手話ボランティア養成初級講座（花巻市受託事業）

聴覚障がい者の情報環境に対する理解と手話の啓発と普及を図るとともに、聴覚障がい者の社会参加を促進するため、手話についての知識および初級技術の習得を目的に、「広報はなまき」、「はなまき社協情報」で広く周知を行いながら講座を開催した。また、市内高等学校（大迫高は除く）に出向き、校内にポスター掲示を依頼した。

今年度は、感染症拡大防止に努めた上で、定員（15人）を定めて実施した。

人気の講座であるため、参加申込み受付を開始してから概ね一週間で定員を満了した。

講座終了後は、岩手県聴覚障害者協会花巻支部で開催している手話教室や、聴覚障がい者暮らしの輝き応援講座の開催を案内し、更なる技術取得や聴覚障がい者支援に対する意欲向上につなげた。

期 日	内 容
7月26日	開講式／手話の基礎知識／ろう文化
8月2日	名前をたずねる
8月9日	年齢をたずねる
8月23日	家族紹介
8月30日	出身地
9月6日	仕事
9月13日	一日の生活
9月20日	通勤・通学
9月27日	趣味・スポーツ
10月4日	旅行
10月11日	嗜好品
10月18日	まとめ・ろう者とのコミュニケーション

全12回 24時間実施 受講者15人 修了者15人 指導：岩手県聴覚障害者協会花巻支部

### (4) 視覚障がい者暮らしの輝き応援講座（花巻市受託事業）

視覚に障がいのある方々に、同じ立場の方やボランティアとの交流のなかで、情報交換や暮らしに役立つ知識を深めるとともに、心の交流を図ることを目的に講座を開催した。

視覚に障がいのある方同士、また対象者とボランティアの方が、交流を深めながら講座で知識を深めることができた。また、講座では花巻点字サークル、朗読ボランティアの協力をいただきスムーズに行われた。

参加者の募集は、過去の講座受講者、声の広報利用者、ボランティアを対象に個別に案内したほか、はなまき社協情報で周知を行った。

期 日	内 容	参加者	計
5月18日	内容「陶芸」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 8人 家族、関係者 9人	17人
7月6日	内容「ラフターヨガ」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 8人 家族、関係者 9人	17人
8月31日	内容「とりお☆かのんコンサート」 講師 とりお☆かのん	対象者 5人 家族、関係者 14人	19人
10月26日	内容「横笛で花巻ばやしを演奏してみよう」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 10人 家族、関係者 10人	20人
12月14日	講座「ハーブティー&ハンドクリーム作り」 講師 アロマセラピースクール&サロンみずのわ	対象者 7人 家族、関係者 11人	18人

令和5年 1月25日	内容「恵方巻づくり」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 5人 家族、関係者 7人	12人
---------------	----------------------------	---------------------	-----

実施6回 延べ参加者 103人 実利用者 43人

(5) 聴覚障がい者暮らしの輝き応援講座(花巻市受託事業)

聴覚に障がいのある方に、同じ立場の方やボランティアとの交流のなかで、情報交換や暮らしに役立つ知識を深めるとともに、心の交流を図ることを目的とし開催した。

手話や筆談をとおし、参加者と交流を深めながら体験や講話を実施することができた。

また、花巻市ろうあ者等相談員、手話サークル・要約筆記サークルの協力のもと、正確な情報を聴覚障がい者の方に伝達し、円滑な講座運営をすることができた。

なお、参加者については、過去の受講者を対象に個別に案内した他、各サークルに周知を促し、一般市民に対しては、はなまき社協情報、広報はなまきに掲載し周知を行った。

期 日	内 容	参加者	計
6月1日	内容「陶芸体験」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 7人 家族、関係者 13人	20人
7月8日	内容「食の安全安心講話」 講師 岩手県環境生活部県民くらしの安全課職員	対象者 10人 家族、関係者 13人	23人
9月7日	内容「紺紙金銀字写経体験」 講師 歴史公園えさし藤原の郷職員	対象者 10人 家族、関係者 14人	24人
10月5日	内容「珈琲豆屋のコーヒー講座」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 11人 家族、関係者 12人	23人
12月7日	内容「片づけからはじまる あったかい生前整理」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 11人 家族、関係者 10人	21人
令和5年 1月11日	内容「新春クッキング教室」 講師 花巻市生涯学習講師	対象者 10人 家族、関係者 10人	20人

実施回数 全6回 延べ参加者 131人 実利用者 59人

(6) よりそい・ささえあいセミナー

犬や猫等の動物を迎え入れる家庭が増えている一方、飼い主や地域で解決することが難しい多様な問題について、適切な飼育方法の啓発や災害時の支援活動などの実例をとおし、人と動物が共生する社会の実現に向けて理解を深めることを目的に開催した。

期 日	参加者	内 容
7月29日	21人	テーマ 「動物との共生を地域で考える」 講師 ①制度説明「動物愛護及び管理に関する法律について」 県南広域振興局保健福祉環境部 花巻保健福祉環境センター 主任獣医師 五嶋 未沙 氏  ②講話「地域の社会問題を考える～あなたの身近にもネコの多頭飼育が！～」 にゃーご・花巻市の多頭飼育を減らし隊 代表 目時 昌子 氏  ② パネルディスカッション パネリスト 講師2人

(7) 今からボランティアセミナー

災害ボランティアをテーマとし、基礎知識や心構えを学ぶことで、ボランティア活動を始めようと考えている方々の活動のきっかけとすることを目的に開催した。

期 日	参加者	内 容
-----	-----	-----

12月27日	34人	内 容 「一から始める災害ボランティア」 講 師 いわて NPO 災害支援ネットワーク 現地コーディネーター 千葉 菜津樹 氏
--------	-----	---

### 3 福祉への理解促進、担い手養成活動の推進

#### (1) ボランティア等福祉関係団体との連携事業

市内で活動しているボランティア団体やボランティアに関心のある市民を対象に、地域に密着した福祉活動について情報交換や交流を図ることを目的に、花巻ボランティア連絡協議会と共催でボランティア懇談会を実施した。

また、はなまき社協情報、ホームページ、フェイスブックを活用し広報啓発に努めた。

##### ① 共に生きる講演会（花巻ボランティア連絡協議会共催）

期 日	内 容	参加者
9月24日	講演 21世紀の今 二つの「パンデミック」 遭し・抗す・探す～共生・希求～ 講師 岩手大学名誉教授 鎌田 文聡 氏	14人 (令和3年度14人)

##### ② ボランティア懇談会（花巻ボランティア連絡協議会共催）

期 日	内 容	参加者
10月22日	命のセミナー 講演「東日本大震災から11年、現在の人と地域の生活課題」 ～被災定見から学んだこと、伝えたいこと～ 講師 大船渡碁石地区復興まちづくり協議会 事務局 及川 宗夫 氏 報告 東日本大震災被災地よりの報告 「あの日から11年 支援活動のこれまでと現状について」 講師 望月 達也 氏（もっちいと森の仲間たち）	18人 (令和3年度12人)

#### (2) キャップハンディ体験事業の実施

回 数	対 象 等	対象者数	内 容																																																																																																					
延べ 23回	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>学校名</th> <th>学年</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>八幡小</td><td>3</td><td>26</td></tr> <tr><td>2</td><td>矢沢小</td><td>4</td><td>70</td></tr> <tr><td>3</td><td>湯本小</td><td>4</td><td>28</td></tr> <tr><td>4</td><td>湯本小</td><td>4</td><td>28</td></tr> <tr><td>5</td><td>湯口中</td><td>1</td><td>23</td></tr> <tr><td>6</td><td>湯口中</td><td>1</td><td>23</td></tr> <tr><td>7</td><td>湯口中</td><td>1</td><td>23</td></tr> <tr><td>8</td><td>太田小</td><td>4</td><td>13</td></tr> <tr><td>9</td><td>八幡小</td><td>4</td><td>26</td></tr> <tr><td>10</td><td>笹二小</td><td>4.5.6</td><td>6</td></tr> <tr><td>11</td><td>矢沢小</td><td>4</td><td>70</td></tr> <tr><td>12</td><td>桜台小</td><td>4</td><td>96</td></tr> </tbody> </table>	回	学校名	学年	人数	1	八幡小	3	26	2	矢沢小	4	70	3	湯本小	4	28	4	湯本小	4	28	5	湯口中	1	23	6	湯口中	1	23	7	湯口中	1	23	8	太田小	4	13	9	八幡小	4	26	10	笹二小	4.5.6	6	11	矢沢小	4	70	12	桜台小	4	96	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>学校名</th> <th>学年</th> <th>人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>13</td><td>南城小</td><td>4</td><td>78</td></tr> <tr><td>14</td><td>東和小</td><td>4</td><td>58</td></tr> <tr><td>15</td><td>宮野目小</td><td>4</td><td>53</td></tr> <tr><td>16</td><td>若葉小</td><td>4</td><td>99</td></tr> <tr><td>17</td><td>笹一小</td><td>4</td><td>22</td></tr> <tr><td>18</td><td>大迫小</td><td>5</td><td>20</td></tr> <tr><td>19</td><td>新堀小</td><td>5</td><td>17</td></tr> <tr><td>20</td><td>新堀小</td><td>5</td><td>17</td></tr> <tr><td>21</td><td>新堀小</td><td>5</td><td>17</td></tr> <tr><td>22</td><td>八重畑小</td><td>4</td><td>13</td></tr> <tr><td>23</td><td>石鳥谷小</td><td>4</td><td>46</td></tr> </tbody> </table>	回	学校名	学年	人数	13	南城小	4	78	14	東和小	4	58	15	宮野目小	4	53	16	若葉小	4	99	17	笹一小	4	22	18	大迫小	5	20	19	新堀小	5	17	20	新堀小	5	17	21	新堀小	5	17	22	八重畑小	4	13	23	石鳥谷小	4	46	872人	車いす体験 白杖歩行体験 高齢者擬似体験 認知症講座 点字体験 手話体験 視覚、聴覚障がい者の理解促進のための講話 介助犬との交流 車いすバスケットボール体験 障害者支援施設利用者との交流
	回	学校名	学年	人数																																																																																																				
	1	八幡小	3	26																																																																																																				
	2	矢沢小	4	70																																																																																																				
	3	湯本小	4	28																																																																																																				
	4	湯本小	4	28																																																																																																				
	5	湯口中	1	23																																																																																																				
	6	湯口中	1	23																																																																																																				
	7	湯口中	1	23																																																																																																				
	8	太田小	4	13																																																																																																				
	9	八幡小	4	26																																																																																																				
	10	笹二小	4.5.6	6																																																																																																				
11	矢沢小	4	70																																																																																																					
12	桜台小	4	96																																																																																																					
回	学校名	学年	人数																																																																																																					
13	南城小	4	78																																																																																																					
14	東和小	4	58																																																																																																					
15	宮野目小	4	53																																																																																																					
16	若葉小	4	99																																																																																																					
17	笹一小	4	22																																																																																																					
18	大迫小	5	20																																																																																																					
19	新堀小	5	17																																																																																																					
20	新堀小	5	17																																																																																																					
21	新堀小	5	17																																																																																																					
22	八重畑小	4	13																																																																																																					
23	石鳥谷小	4	46																																																																																																					

## 第2 声の広報、点訳サービス事業（花巻市受託事業）

視覚障がい者を対象とした、サービスの利用希望登録者22人に対し、毎月2回発行される「広報はなまき」をはじめ、市議会だより、はなまき社協情報などをボランティアの方々から朗読いただき、「声の広報はなまき」として、カセットテープとデイジーCDの2種類を製作し、視覚障がい者へ音声での

情報提供に努めた。

また、点訳サービスとして希望者に対し、「広報はなまき」、「市議会だより」の点訳を花巻点字サークルの協力により定期的に発行したほか、ゴミ出しカレンダー、相撲番付表、週刊誌見出し点訳等、要望に合わせて幅広い情報提供に努めた。

※デージーとは、「アクセシブルな情報システム」のことで、デジタル録音図書の国際標準規格です。

活字を読むことに障がいがある人が見出しやページで呼び出したり読み飛ばしたり、活字本のページをめくるように、音声で「読む」ことができるもの。

事業区分	利用者	サービス提供状況	ボランティア協力状況
声の広報発行 ・テープ版 (366号～388号)	6人	年23回(延べ103人)、ボランティア184人 広報はなまき、市議会だより、はなまき社協情報を録音編集	朗読ボランティア 延べ280人 (令和3年度241人)
声の広報発行 ・デージー版 (186号～208号)	16人	年23回(延べ328人)、ボランティア96人 広報はなまき、市議会だより、はなまき社協情報を録音編集	
点 訳	広報はなまき	5人	点訳ボランティア 延べ313人 (令和3年度314人)
	市議会だより	7人	
	週刊誌見出し	3人	
	相撲番付表	6人	
	その他	花巻市議会議員選挙公報、ゴミ出しカレンダー、その他吟道等の点訳など	
その他	・朗読ボランティア研修会の実施		

### 第3 ボランティア相談、登録、紹介

#### 1 ボランティアの登録、活動紹介

- (1) ボランティア個人新規登録・・・5人
- (2) ボランティア団体新規登録・・・0人
- (3) 登録状況(令和4年度末累計)・・・67グループ 3,115人 19個人
- (4) 斡旋状況 令和4年度・・・1,869件、のべ5,448人  
(令和3年度 1,641件、のべ4,678人)

分野	件数	延人数	活動内容
在宅高齢者、障がい児(者)等	177件 (令和3年度 142件)	581人 (令和3年度 498人)	・在宅視覚障がい者サービス 声の広報・点訳サービス ・傾聴ボランティア
各種事業、イベント等への参加	98件 (令和3年度 115件)	1,345人 (令和3年度 706人)	・各種講座 視聴覚障がい者輝き応援講座他
福祉施設	179件 (令和3年度 101件)	363人 (令和3年度 193人)	・市内デイサービスセンター ・支援センターあけぼの ・イーハトーブ養育センター
その他の活動	1,415件 (令和3年度 1,283件)	3,159人 (令和3年度 3,281人)	・赤い羽根共同募金(街頭募金) ・ふれあいサロン ・市内小中学校へのキャップハンディ体験指導 ・個人、団体からの要請 他

## 2 ボランティア活動の安全対策

安心したボランティア活動のため、ボランティア活動保険の加入促進に努めた。

種 類	件 数	人 数
ボランティア活動保険	90 件 (内、天災 6 件 感染 6 件)	1,782 人 (内、天災プラン 337 人 感染 73 人)
ボランティア行事用保険	44 件	2,368 人
送迎サービス補償	0 件	
福祉サービス総合補償	81 件	

## 3 ボランティア相互の連携

花巻ボランティア連絡協議会の事業推進を図るため定例の理事会に参画し、育成及び支援に努めるとともに、共催事業として「共に生きる講演会」「命のセミナー」の実施に努めた。

また、花巻市介護予防・日常生活支援総合事業における、各地区の生活支援ボランティア団体の情報交換や研修会、ボランティア団体のない地区への紹介など連携を促進した。

併せて、はなまき社協情報により、公私の資源情報とボランティア団体の活動状況を周知した。

## 4 関係機関との連携した取り組み

ぬくまる食堂実行委員会との共催により、花巻ロータリークラブと連携し、ボランティアの協力を得て、社協サテライトスペース及び福祉センター研修室を会場に、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、従来のこども食堂から開催方法を変更し、家計が苦しくなったひとり親世帯・多子世帯等を対象に、食料支援を行うことを目的に、ぬくまる食堂フードパントリーを 12 回開催した。

### (1) ぬくまる食堂の開催

開催	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	計
月日	22 日	20 日	17 日	21 日	26 日	24 日	21 日	18 日	24 日	24 日	24 日	23 日	12 回
利用 世帯	70 世帯	71 世帯	71 世帯	54 世帯	52 世帯	58 世帯	63 世帯	64 世帯	62 世帯	56 世帯	59 世帯	67 世帯	747 世帯
ボラン ティア 協力者	32 人	26 人	23 人	27 人	23 人	23 人	24 人	28 人	25 人	24 人	24 人	25 人	304 人

## 第 4 福祉機器おたすけリサイクル事業（花巻市受託事業）

ご家庭等からご寄付いただいた福祉機器（車いす、ギャッチベッド・電動ベッド等）および本会で整備している福祉機器を、必要とする方々のニーズに合わせて貸出を行った。

また、令和 4 年度は団体から車いす 1 台を寄贈され、在宅障がい者の福祉サービスの充実強化が図られた。

なお、寄贈の周知と貸出周知を図るため、はなまき社協情報及びホームページに掲載し、貸出促進に努めた。

福祉機器名	貸出期間	新規貸出件数	保有台数
ベ ッ ド	短期用（2 週間）	0 件（令和 3 年度 0 件）	12 台
	長期用（6 ヶ月）	1 件（令和 3 年度 1 件）	
車 い す	短期用（1 週間）	29 件（令和 3 年度 40 件）	104 台
	長期用（3 ヶ月）	32 件（令和 3 年度 30 件）	

※貸出ベッド数 12 台、うち在庫 1 台（長期使用にともなう破損などにより廃棄処分を実施した）

貸出車いす数 104 台、うち在庫 29 台（福祉体験用 15 台、短期用 9 台、長期用 5 台）

## 第 5 活動機材の整備・貸出

ボランティアセンターでは、福祉用具のほか地域共生社会の実現のためレクリエーション用品の充実や乗用草刈機整備などに努めた。

また、福祉体験用セットを市内小学校へ貸出し、バリアについての理解を深めるために活用した。

貸出機材、福祉用具等	貸出件数
・貸出機材・・・DVD、プロジェクター、スクリーン、乗用草刈り機、除雪機、レクリエーション用具、松葉杖、福祉体験セット、募金箱 ・福祉用具・・・車椅子、ベッド	80件

## 第6 災害支援活動・災害支援ボランティア派遣

### 1 東日本大震災被災者支援

東日本大震災に伴い、災害公営住宅等で生活する被災世帯等に対し、必要な情報提供や見守り活動を行うとともに、専門的な支援が必要と判断した場合には関係機関やNPO、ボランティア等と連携しながら、つなぎ支援を行った。

また、集いの場の運営支援を行うとともに、県内の内陸避難者交流会への運営支援等を積極的に実施した。

## 第7 福祉サービスや制度の情報提供と啓発

### 1 調査、広報活動の推進

#### (1) はなまき社協情報の発行

名称	発行号数	発行部数	配布先
はなまき社協情報	No.115～120	36,150部	市内全戸配布

#### (2) 社協支部情報紙の発行

名称	発行号数	発行部数	配布先
社協花巻支部会報	No.17	15,900部	花巻支部（花巻北・花巻西・花巻東・花巻南）全戸配布
湯口支部会報 「みんなのゆぐち」	No.9～13	3,250部	ふれあいいきいきサロン 25カ所、ひとり暮らし高齢者等
湯本支部だより	No.11～15	1,340部	ふれあいいきいきサロン 13カ所、ひとり暮らし高齢者等
矢沢支部だより	No.11～15	2,490部	ふれあいいきいきサロン 14カ所、ひとり暮らし高齢者等
石鳥谷支部会報	令和4年度号	555部	地域住民（R5.3.15石鳥谷地域区長班回覧）

#### (3) 社協ホームページの充実

社協ホームページの管理運営に努めるとともに、社協の紹介と福祉サービスの情報提供等、より効果的な広報活動を目的に、ホームページ情報発信向上委員会を開催し、迅速な情報発信に努めた。

また、社協ホームページ、はなまき社協情報などの既存の広報媒体を補完することを目的に、ソーシャルメディアを導入し、非常時の情報伝達手段としての活用など情報発信体制の整備に努めた。

#### (4) FM one 等を活用した情報提供

各種イベント開催案内や寄付贈呈などの情報提供を積極的に行った。

#### (5) 地域かわらばん「かけはし」の発行

新型コロナウイルスの感染症拡大防止のため、地域内での人と会う機会が制限され、ひとり暮らし高齢者などの地域からの孤立が心配された。

対応策として、地域のつながりや孤立防止を支援するため、民生委員児童委員の訪問活動、また、ふれあいいきいきサロンにおける見守り活動時に活用するため、地域かわらばん「かけはし」

を5月・7月・9月・11月・1月・3月に発行した。

名称	発行号数	発行部数		配布先
地域かわらばん 「かけはし」	No.13~18	花巻支部	10,900部	サロン35ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		湯口支部	3,900部	サロン25ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		湯本支部	1,608部	サロン13ヵ所、ひとり暮らし高齢者等
		矢沢支部	2,988部	サロン14ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		宮野目支部	2,700部	サロン16ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		太田支部	1,900部	サロン12ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		笹間支部	1,530部	サロン9ヵ所、ひとり暮らし高齢者
		大迫支部	182部	サロン21ヵ所、ひとり暮らし高齢者等
		石鳥谷支部	5,311部	サロン50ヵ所、ひとり暮らし高齢者、すみれ会会員
		東和支部	899部	サロン22ヵ所、ひとり暮らし高齢者

## 2 ボランティア広報啓発

はなまき社協情報にボランティア情報の定期掲載や、月刊誌「ボランティア情報」の配布のほか、本会ホームページやソーシャルメディアを活用し、積極的にボランティア情報の発信に努めた。

## 第8 子育て支援活動

### 1 学童クラブの育成援助

市内に設置されている17ヵ所の学童クラブの連携強化を目的に、組織化している花巻市内学童クラブ連絡協議会の事業運営等を支援するとともに、定例の指導員連絡会および役員会等にも出席し、育成支援に積極的に努めた。

## 第9 障がい児（者）福祉団体の育成、支援

### 1 当事者団体等への育成支援

花巻市身体障害者福祉協会、花巻市手をつなぐ育成会の当事者団体に対して、事業の活性化と当事者の積極的な社会参加を図るため、育成及び支援を行った。



## 《総合相談室》

花巻市役所新館1階に開設して9年目となった本会総合相談室は、中央地域包括支援センターと地域福祉課（生活困窮者自立支援事業、ふれあいの窓相談所事業、生活福祉資金貸付事業、たすけあい資金貸付事業）を設置し、行政の相談窓口や関係部署と連携を図りながら市民の相談および課題の早期解決を図った。

また、来所することが困難な方については、積極的に家庭訪問を行い関係機関へは同行するなど、アウトリーチでの支援を展開した。

### 第1 生活困窮者自立支援事業(花巻市受託事業)

生活困窮者自立支援制度に基づき、生活困窮者が困窮状態から早期に脱却することを支援するため、本人の状態に応じた包括的かつ継続的な相談支援等を実施し、地域における自立・就労等の支援に努めた。

更に支援を強化するため、無料職業紹介所の運営、緊急避難場所提供協力事業所とフードバンク提供協力事業所との連携を図るとともに、はなまき社協情報等により市民への周知を行った。

#### 1 相談件数

	新規相談者 (人)	継続相談者 (人)	終結者(人)	終結後支援 のべ人数(人)	相談のべ回 数(件)	自立支援契 約者(人)
令和4年度	143	15(3月末)	168	434	3,162	15
令和3年度	171	25(3月末)	175	365	3,137	7
令和2年度	151	28(3月末)	118	209	2,295	6

#### 2 年代区別による相談内容

(単位:件)

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代 以上	不明	計
家計・負債	1	4	18	28	15	22	21	1	110
仕事		1	4	5	10	3	1		24
家族・親戚・近所関係			2	2		1	1		6
その他	1	3	2	11	5	7	9	3	41
計	2	8	26	46	30	33	32	4	181

#### 3 就労状況

就労先	製造業	サービス業	清掃業	建設業	福祉 事業所	警備	運送配 送業	運転手	派遣会社	計
就労人数	6人	5人	1人	4人	3人	2人	4人	1人	8人	34人

#### 4 業務内容

花巻市役所新館1階に設置した社協分室内に相談員4人を配置し、任意事業の家計改善支援事業と就労準備支援事業に取り組んだ。

##### (1) 自立相談支援事業…契約15件

主任相談支援員1人と相談支援員(就労支援員兼務)1人を配置し、生活困窮者の把握および相談受付を行うとともに支援計画作成を行い、稼働年齢世代の方に対し、就労への促しを行った。

支援調整会議19回開催

##### (2) 住居確保給付金…契約0件

離職者で就労意欲のある方のうち、住宅を喪失するおそれのある方を対象として、住宅費を支給

するとともに、就労支援等を実施し住宅および就労機会の確保に向けた支援であるが、今年度は要件に該当する相談者がおらず制度利用には至らず、相談対応や他制度へつなぐ等の支援を行った。

(3) 家計改善支援事業…契約2件

家計改善支援員1人を配置し、生活困窮者の家計収支の改善、家計管理能力の向上を図るため家計支援計画を策定した。

(4) 就労準備支援事業…契約6件

就労準備支援担当員1人を配置し、生活習慣の確立、事業所の就労体験等、一般就労に従事する準備としての基礎能力の形成を計画的に支援し、就労実習について今年度は2件実施した。

5 フードバンク利用のべ件数…支援回数18件

食生活に困る生活困窮者世帯に対し、食料品等を無償で提供するとともに生活用品を貸出するなど、自立へ向けた立て直しのための緊急時支援を行った。

6 研修会等の取り組み

期 日	内 容	会 場	参加者
5月24日	地域ケア個別会議	東和総合福祉センター	室長、担当
6月16日	地域連携支援会議	花北振興センター	室長、担当
6月18日	花巻地域生活保護受給者等就労自立促進事業協議会	花巻公共職業安定所	室長
8月5日	職業紹介責任者講習会	仙台市中小企業活性化センター	担当
10月6日～7日、12日	【生活困窮・国研修】主任相談支援員養成研修	花巻市総合福祉センター	担当
10月13日	改正職業安定法等に関する説明会	盛岡第2合同庁舎	担当
10月28日	花巻市ひきこもり支援者研修		担当2名
11月18日	花巻市あんしんサポート相談員ネットワーク会議	花巻市総合福祉センター	担当
12月8～9日	生活困窮者自立支援制度におけるブロック別研修	花巻市総合福祉センター	担当
12月22日	生活困窮者支援研修会（あんしんサポート相談員スキルアップ研修会）	盛岡地域交流センター	担当
12月23日	生活困窮者支援研究会	花巻市総合福祉センター	担当
令和5年1月23日	障がい者不利益取扱い相談窓口職員研修	花巻市総合福祉センター	室長、担当3名
2月6日	生活困窮者支援プラットフォーム整備事業会議①	盛岡地域交流センター	担当
3月6日	生活困窮者支援プラットフォーム整備事業会議②	盛岡地域交流センター	担当

※はなまき社協情報に、関連記事6回掲載

第2 ふれあいの窓相談所

市民が抱える様々な暮らしの課題等について幅広く相談に応じ、課題解決を図るための身近な地域の相談窓口として、3支所の「花巻市ふれあいの窓相談所」と花巻市新庁舎に設置した総合相談室との連携により、総合相談事業の推進に努め、無料法律相談を年4回開催した。

また、各種相談機関の相談機能が充実する中で、相談者のニーズに沿った相談機関につなげるため生活困窮者自立支援事業や貸付事業など関係機関との連携を図りながら、相談者の視点に立った相談対応と課題解決に努めた。

併せて、花巻市民生委員児童委員協議会の各種研修会において事業紹介等を行い、住民の身近な相談役である民生委員・児童委員の活動を支援した。

## 1 相談所相談実施状況

相談所開設日数 243日（毎週月～金曜日実施、12/29～1/3 休み）

相談件数 2,269件（前年比 387件増）

### 【内訳・種別】

内 訳 ・ 種 別	令和4年度	令和3年度
一般相談件数〔生計、職業・生業、高齢者福祉、医療〕	55件	96件
資金貸付相談件数	11件	14件
弁護士相談件数	15件	16件
日常生活自立支援事業	1,999件	956件
法人後見相談件数	88件	611件
おたすけリサイクル事業	101件	189件
合 計	2,269件	1,882件

### 【内訳・形態】

内 訳 ・ 形 態	令和4年度	令和3年度
来所相談	337件	388件
電話相談	1,621件	1,221件
その他（訪問など）	311件	273件
合 計	2,269件	1,882件

## 2 啓発活動の実施

相談所について、はなまき社協情報で周知を図るとともに、地区民協定例会において定期的に啓発活動を実施した。

### (1) 広報等による周知活動

ア はなまき社協情報（全戸配布）掲載 年4回

イ 民協地区定例会議での周知活動 年4回

### (2) 相談研修等の推進

成年後見制度啓発講演会開催（1月）

## 第3 資金貸付事業

生活福祉資金、たすけあい資金の活用を図り要援護者世帯や生活困窮者自立支援事業利用者への生活支援活動に努めた。

### 1 生活福祉資金貸付相談の実施

#### (1) 今年度貸付状況

区 分	年度	件数	内 容
生活福祉資金 貸付相談件数	令和4年度	291件	総合支援1件、福祉42件、復興支援0件、緊急小口75件、教育50件、不動産担保2件、特例小口103件、特例総合18件
	令和3年度	441件	総合支援2件、福祉40件、復興支援0件、緊急小口19件、教育49件、不動産担保0件、特例小口186件、特例総合145件
	令和2年度	680件	総合支援0件、福祉41件、復興支援0件、緊急小口28

			件、教育 49 件、不動産担保 4 件、特例小口 444 件、特例総合 114 件
生活福祉資金貸付決定件数	令和 4 年度	82 件	緊急小口 5 件、教育 5 件、福祉 2 件、総合支援 0 件、不動産担保 0 件、特例小口 52 件、特例総合 18 件
	令和 3 年度	269 件	緊急小口 6 件、教育 7 件、福祉 9 件、総合支援 0 件、不動産担保 0 件、特例小口 142 件、特例総合 105 件
	令和 2 年度	376 件	緊急小口 8 件、教育 8 件、福祉 5 件、総合支援 0 件、不動産担保 2 件、特例小口 298 件、特例総合 55 件

令和 4 年度生活福祉資金離職者支援資金滞納世帯の面接および事務指導は、新型コロナウイルスの影響により中止とした。

(2) 地区別・資金別貸付全件数 (累計)

単位：件

	花北	花西	花東	花南	湯口	湯本	矢沢	宮野目	太田	笹間	大迫	石鳥谷	東和	社協扱い	計
教育支援資金	45	29	3	8	15	10	13	7	2	7	8	24	16	19	206
福祉費	8	8		7	2	2	2	1				7	3	4	44
緊急小口資金	7		2	8		2	1	1			2	3	1	8	35
総合支援資金		2		3		1		1	1			3	2	3	16
復興支援									1						1
不動産担保型														2	2
特例小口														376	376
特例総合														127	127
合計	60	39	5	26	17	15	16	10	4	7	10	37	22	539	807

※前年比 103 件減

2 たすけあい資金貸付相談の実施

(1) たすけあい資金利用状況

	令和 4 年度		令和 3 年度		令和 2 年度	
	件数	金額	件数	金額	件数	金額
新規利用状況	25 件	417,600 円	32 件	404,600 円	39 件	539,000 円
償還状況	35 件	496,560 円	56 件	641,960 円	54 件	459,660 円
年度末貸付状況	11 件	350,400 円	13 件	262,800 円	14 件	320,100 円

令和 4 年度 相談件数 78 件

# 《社協支部活動》

## 第1 社会福祉協議会支部活動の推進

本会は、10の支部の活動を地域福祉活動と位置づけ、住み慣れた地域で「安心して暮らすことのできる地域」をめざし、地域の実情に合わせた福祉活動を身近な地域で展開するため、10人の地域福祉コーディネーターを配置し、地域の関係機関、団体との連携により地域の実情に合わせた身近なゆい活動を展開し、地域福祉活動の充実強化に努めた。

### 1 支部運営委員会の開催

支部事業を円滑に推進するため、運営委員会を支部毎に開催した。

支部名	花巻	湯口	湯本	矢沢	宮野目	太田	笹間	大迫	石鳥谷	東和	計
開催回数	4回	5回	5回	5回	4回	4回	5回	3回	5回	4回	44回
出席運営委員(のう)	75人	44人	44人	42人	38人	33人	44人	27人	56人	39人	442人

### 2 地域福祉懇談会の開催

#### (1) 地域福祉懇談会の開催

地域福祉の向上を図るため、個々に抱えている福祉課題を地域全体の課題として、「みんなで考え、話し合い、協力して解決を図る」ことを目的に、市内に組織された地区コミュニティ会議等と連携し、支部主催による福祉懇談会を市内各所で開催した。

今年度の懇談会では、東北福祉大学の森明人准教授にファシリテートのご協力いただき、各地区単位で「私たちの地域を語ろう」をテーマに地域の理想像について意見を出し合い、理想の地域づくりに向けて、今できていること、できていないこと、地域の強みや弱み、福祉課題を書き出して共通認識を図るため、グループワークを行った。

また、地区全体開催の他に小地域での開催希望のあった行政区やサロン単位での懇談会についても実施した。

(単位：人)

支部	地区	開催場所	開催日	参加者	関係者	合計
花巻	全域	まなび学園	12月17日	36	7	43
		花巻市総合福祉センター	1月28日	35	9	44
湯口	全域	湯口振興センター	9月27日	29	8	37
		湯口振興センター	11月15日	16	9	25
湯本	全域	湯本振興センター	11月15日	24	8	32
		湯本振興センター	12月20日	17	6	23
矢沢	全域	矢沢振興センター	11月29日	29	19	48
		矢沢振興センター	1月17日	25	20	45
	高木小路	高木小路公民館	11月26日	18	3	21
	高木第三	高木団地会館	1月13日	17	3	20
	高松第一	下駒板公民館	1月22日	9	3	12
	矢沢	胡四王会館	2月22日	15	3	18
宮野目	全域	道奥金婚亭	1月18日	37	11	48
		花巻市交流会館	3月13日	30	10	40
太田	全域	太田振興センター	9月29日	31	9	40
		太田振興センター	10月18日	25	7	32
笹間	全域	笹間振興センター	1月24日	35	13	48
		笹間振興センター	2月21日	23	13	36
	北笹間	下野公民館	1月23日	20	3	23

大迫	全 域	大迫保健福祉センター	1 月 31 日	31	9	40
		大迫保健福祉センター	2 月 28 日	26	12	38
石鳥谷	全 域	石鳥谷生涯学習会館講堂	1 月 17 日	58	15	73
		石鳥谷生涯学習会館講堂	2 月 21 日	51	14	65
	八 幡	サロン直町	6 月 16 日	14	3	17
	大瀬川	大瀬川 8 区あじさいの会他	6 月 21 日	28	4	32
東 和	全 域	東和総合福祉センター	12 月 26 日	41	9	50
		東和総合福祉センター	1 月 24 日	37	11	48
10 支部	10 地区、7 ヲ所	合 計		757	241	998

#### <主な懇談内容>

- ・地域福祉活動計画策定のため、グループワーク形式の地域福祉懇談会を実施した（市内 10 支部）
- ・地域での支え合いについて（矢沢・行政区単位）
- ・社会福祉協議会支部事業について（石鳥谷）
- ・困りごとの事例をもとにみんなで解決方法を話し合う（石鳥谷）
- ・社協事業・笹間支部事業について、ニュースポーツ体験（笹間）

#### <主な意見・要望>

- ・従来のお話を聞くだけの地域福祉懇談会ではなく、グループワークを通じ、自分の考えを述べ、地域の方の意見を聞くことができ、とても勉強になった（宮野目）
- ・地域福祉懇談会参加者の年齢が高く、子育てをしているの若い世代にも参加していただき、地域福祉活動計画に若い世代の意見も反映して欲しい（宮野目）
- ・高齢者の見守りや生きがいづくりを目的としたボランティア団体の立ち上げが必要ではないか、世代間交流を通じた地域づくりの一貫として多世代が集うイベントを開催してはどうか。（矢沢・コミュニティ単位・第 1 回）
- ・民生委員や区長など一部の人にだけ負担がかからないように住民同士の助け合いも必要ではないか、次世代を担う子どもたちが地域を誇りに思えるような教育の機会が必要ではないか。（矢沢・コミュニティ単位・第 2 回）
- ・いずれは地域内にボランティア団体が必要だと思う。これまで地域で福祉について話し合う機会がなかったのでよい経験になった。地域でも勉強会を継続する。（矢沢・行政区単位）
- ・世代を越えてつながりのある地域（太田）
- ・時代に即した形で皆が参加できるような交流のある地域（太田）
- ・認知症や障がいがあっても自分らしく暮らせる地域（太田）
- ・子どもでも大人でも自由に入出りできるサロンの開設（太田）
- ・地域の保健室のような場所の設置（太田）
- ・地域で仲間づくりの機会をつくる（太田）
- ・親子のふれあいの機会の提供（太田）
- ・ゴミ捨て問題は、何でも取っておく（大事に）習性が仇となり、ゴミ屋敷に発展するだろう。指摘されると、自分は何もできなくなったと落ち込む。気にかけてたり、助言したり、関わりをもって孤立させない地域にしていかなければ。（石鳥谷・大瀬川）
- ・ゴミ集積所まで「ついでに」という気持ちで。手伝ってほしい、お願いしたい、と言いつらい。  
(石鳥谷)
- ・交通の便は良いが、バスの時間に合わせて出かける事が苦痛な高齢者もいる。通院や買い物などの不便さ、免許返納後の継続的なサポートがない。（石鳥谷）

## 第2 ひとり暮らし高齢者等ふれあい交流事業

### 1 ひとり暮らし高齢者等ふれあい昼食会

地域のひとり暮らし高齢者と地域の方々とのふれあい昼食会を、民生委員児童委員を中心とした福祉団体やボランティア等に協力いただき、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため弁当持ち帰り型で開催したほか、参集しての交流会を実施せず、代替の活動として、個別訪問での見守り実施時に情報紙や暮らしに役立つグッズを配布するなど、各支部単位で、状況に配慮した活動を行った。

《参考資料》 安心カルテ登録による各地区ひとり暮らし高齢者数（令和5年3月末現在）

地区名	ひとり暮らし高齢者数	地区名	ひとり暮らし高齢者数
花巻地域	1,689人	石鳥谷地域	274人
大迫地域	132人	東和地域	232人

地区名	期 日	会 場 (内容等)	参加人数	対象者
花巻北	11月4日 ～11月30日	※昼食会の代替として、見守り訪問活動とあわせて、ハンドウォーマー、紙風船とお知らせの配布	—	323人
花巻西			—	323人
花巻東			—	129人
花巻南			—	215人
湯 口	10月15日～	※昼食会の代替として、湯口小学校児童に残暑見舞いとクリスマスカード、湯口中学校生徒に年賀ハガキの作成を依頼し、ひとり暮らし高齢者のもとへ届け、地域内の交流事業として実施	—	延べ 330人
湯 本	11月25日(金)	会場：金矢温泉ホテル銀河パークはなまき 内容：講話(らくらくイス体操)、入浴、歓談	37人	141人
矢 沢	2月上旬 ～3月下旬	※昼食会の代替として、見守り訪問活動とあわせて、支部からのお知らせ、ネックライト、矢沢小学校の協力のもと作成した「おうち時間お楽しみBOOK(脳トレ本)Vol.2」の配布を実施	—	240人
宮野目	3月6日 ～31日	※昼食会の代替として、干支の人形(卯)、不織布マスク、学童クラブからのメッセージカード、支部会報および宮野目保育園からのメッセージの配布を行う宮野目地区「ひとり暮らし高齢者見守り訪問事業」として実施した。	—	126人
太 田	10月5日 ～11月30日	※昼食会の代替として、「高齢者訪問型見守り支え合い事業」として、ウイルス対策ギフトセットの配布を実施	—	67人
笹 間	11月～12月	※昼食会の代替として、支部だより特別号、健康支援資材(衛生セット、健康チェックカードルーペ等)を配布	—	62人

		の実施		
大 迫	2月～3月	※昼食会の代替として、外出用などの日用品を配布しての見守り活動の実施	—	120人
内川目	12月23日	※昼食会の代替として、マスクなどの日用品を配布しての見守り活動の実施	—	26人
外川目	12月23日～31日	※昼食会の代替として、マスクなど感染予防品を配布しての見守り活動の実施	—	30人
亀ヶ森	4月～令和5年2月	※昼食会の代替として、日用品や『ほのぼの通信』を配布しての見守り活動の実施	—	18人
石鳥谷	4月～令和5年3月	「すみれ会だより・拡大版」毎月1回発行（脳トレ、暮らしの情報、歌、会員の声等）	—	すみれ会会員 273人(R5.3.31現在)
	9月15日	世代間交流：お元気発信“第1弾” 学童発 元気！お届け便 季節のイラスト、メッセージを書いたはがきを会員へ郵送		
	令和5年1月25日	集合参加型 和楽器演奏の鑑賞他		
	令和5年1月～2月	配布事業：お元気発信“第2弾” すみれ会発 元気！お届け便 民生委員児童委員の協力のもと不織布マスクとフリーズドライ味噌汁を会員へ進呈		
東和	10月7日～	※昼食会の代替として、手指消毒液・小学生からの手紙配布を見守り活動を兼ねて実施	—	450（高齢者世帯含む）
合 計			37人	2,843人

## 2 地域ふれあいホーム事業

概ね65歳以上の在宅高齢者を対象に、趣味活動、レク活動、生活指導等を行い孤独感の解消と仲間づくりを図り、3地区（5カ所の公民館等を利用）において高齢者の社会参加を促進した。

※新型コロナウイルス感染防止のため、手指の消毒など基本的な感染予防対策を行ったうえで、昼食を用意しない、時間を短縮するなど規模を縮小しての実施とした。

地区名	会 場	時 間	開催回数	参加人数（のべ）
大 迫	大迫交流活性化センター	10時～正午	3回	20人
内川目	内川目振興センター		3回	9人
	折壁林交館		3回	18人
	中乙生活改善センター		2回	10人
外川目	沢崎生活改善センター		2回	15人
全地区合同	バスハイク ※中止		0回	0人
合 計			13回	72人



### 第3 ふれあいあんしん交流事業(ふれあいいいききサロン) (花巻市補助事業)

1行政区1サロンを目標に取り組んだ結果、223行政区のうち163行政区、222カ所と絆かだるカフェ6カ所を合わせて、3,720回開催、サロン利用者のべ37,934人の参加を支援した。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により、サロン活動(集合型の交流活動)のほか、地域のつながりや孤立防止を支援するため、「見守りさえあい活動」として、見守り活動を行うサロンに対しても支援を実施した。

見守りさえあい活動の実績として、430回実施、5,451件への見守り活動を支援した。

#### ●サロンの開催状況

##### 1 花巻地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
花北 (9カ所)	楽々サロン	3回	42人	24回	324件
	若竹サロン	3回	39人	4回	80件
	ひまわり会	13回	145人	—	—
	ニュータウン愉しむ会	16回	64人	—	—
	四日町三丁目お茶飲み会	12回	168人	—	—
	浅沢サロン お茶の間	7回	50人	—	—
	愛宕町永寿部	11回	143人	1回	20件
	小舟渡二十日会	11回	107人	1回	19件
	ひとよぶ会	11回	98人	1回	4件
花西 (10カ所)	ありすの会	9回	97人	—	—
	元気の会 365	359回	3,365人	—	—
	南万いきいき体操	20回	318人	—	—
	いきがいクラブ「大人の部活動」	48回	581人	—	—
	ひろし食堂元気体操	20回	201人	—	—
	スマイルサークル	41回	389人	—	—
	桜木町グーパーサロン	36回	359人	—	—
	鍛冶町振興会カフェひまわり	2回	32人	4回	115件
	石っこの会	20回	298人	—	—
サロン・ド・ふじさわ	41回	292人	—	—	
花東 (6カ所)	ゆずの会	12回	171人	—	—
	南川原町十二日会	5回	35人	7回	113件
	寿茶歌の会	3回	48人	6回	111件
	東町お茶っこのみの会	7回	75人	—	—
	仲町「あじさいの会」	23回	88人	—	—
	プリミエール会	22回	211人	—	—
花南 (10カ所)	諏訪元気体操	19回	269人	—	—
	諏訪体操の会	50回	419人	—	—
	桜いきいきランドゴルフ会	13回	75人	—	—
	サロン桜会	13回	148人	—	—
	でくのぼうの会	36回	276人	—	—
	よいっこの会	11回	132人	—	—
	いきいき教室	8回	153人	1回	5件
	やまのかみお茶っこの会	46回	670人	—	—

	元気体操南城サークル	21回	186人	2回	20件
	いきいきクラブ	36回	288人	2回	3件
計	35カ所	1,008回	10,032人	53回	814件

## 2 湯口地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
湯 口	もみじ会	13回	117人	—	—
	たっしやで体操	21回	176人	—	—
	お茶っこの会	10回	96人	1回	24件
	根岸ふれあいくらぶ	0回	0人	44回	120件
	神明サロンよつば	19回	158人	—	—
	楽生会	8回	65人	—	—
	はつか会	12回	291人	—	—
	すみれサロン	9回	74人	6回	72件
	一本杉お茶っこクラブ	3回	31人	7回	75件
	リオの会	4回	39人	6回	76件
	才寿会ふれあいサロン	14回	128人	1回	5件
	e-住人高麗者さろん	54回	3,334人	—	—
	フレッシュサロン	20回	108人	—	—
	古館イキイキ会	8回	100人	—	—
	ヨガサークル	33回	163人	3回	12件
	忘れない草	44回	470人	—	—
	ヘルシーレディス	27回	137人	—	—
	中根子オニャンコ	28回	210人	—	—
	中根子寿会	48回	696人	—	—
	元気根っ子の会	49回	503人	—	—
	かたくりの会	4回	58人	2回	30件
まどか会	9回	143人	—	—	
堰和クラブ	6回	98人	6回	185件	
まなみ会	12回	89人	—	—	
こぶしの会	17回	164人	—	—	
計	25カ所	472回	7,448人	76回	599件

## 3 湯本地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
湯 本	糠塚まっせ友の会	29回	122人	—	—
	北湯ローはつらつクラブ	26回	270人	—	—
	湯の花会	5回	27人	7回	43件
	二枚橋町ふれあい福祉の会	12回	133人	—	—
	元気サロン	23回	294人	—	—
	にこにこサロン	28回	186人	1回	10件
	ワイワイサークル	110回	614人	—	—
	すまいるクラブ	10回	94人	2回	10件
	上二楽々サロン	19回	138人	—	—

	金矢いきいきサロン	20回	200人	—	—
	柵の目しあわせ会	24回	167人	—	—
	サロン小瀬川	21回	164人	—	—
	イキイキ花温会	14回	127人	4回	10件
計	13カ所	341回	2,536人	14回	73件

#### 4 矢沢地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
矢 沢	矢沢気晴らし会	7回	65人	4回	24件
	矢沢フレンド	18回	124人	—	—
	いきいき元気会	43回	171人	—	—
	松ぼっくりの会	11回	71人	—	—
	松の会	14回	65人	—	—
	堰桜会	0回	0人	12回	220件
	二十日会	12回	303人	—	—
	高木団地つどいの広場	12回	379人	—	—
	まっせ体操会	18回	298人	—	—
	長根さわやか会	0回	0人	—	—
	三ツ葉会	9回	227人	9回	162件
	正和会	0回	0人	12回	117件
	つくし会	0回	0人	12回	162件
	中道結いっこの会	0回	0人	6回	186件
計	14カ所 ※未実施1カ所	144回	1,703人	55回	871件

#### 5 宮野目地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
宮野目	西上ふれあいサロン	19回	260人	4回	80件
	西中ふれあいいいきいきサロン	48回	529人	2回	38件
	花しょうぶ・お茶っこの会	0回	0人	6回	93件
	宮野目お楽しみ会	2回	15人	—	—
	君ヶ沢元気クラブ	12回	98人	2回	22件
	工沢パール会	44回	486人	4回	48件
	工沢ふれあいいいきいきサロン	0回	0人	3回	84件
	巾下・石持自治会	0回	0人	—	—
	囲碁・将棋クラブ	10回	50人	—	—
	本館行政区自治会	0回	0人	—	—
	ななかまど元気会	36回	302人	1回	10件
	葛ふれあいいいきいきサロン	10回	183人	2回	60件
	田力上ふれあいサロン	5回	71人	5回	145件
	上似内ふれあいサロン	0回	0人	12回	366件
	下似内ふれあいサロン	1回	26人	9回	74件
	ふくろうの会	4回	43人	4回	43件

計	16カ所 ※未実施2カ所	191回	2,063人	54回	1,063件
---	-----------------	------	--------	-----	--------

## 6 太田地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
太 田	山関ふれあいサロン	9回	93人	4回	35件
	上太田ふれあいサロン	6回	58人	3回	30件
	よりみちクラブ	7回	83人	2回	55件
	柴林元気でマッセ体操会	19回	101人	—	—
	たんぽぽ会	14回	184人	—	—
	生き生きサロンコスモス会	10回	82人	—	—
	泉畑いきいきサロン	8回	70人	—	—
	にこにこサロン	11回	89人	1回	21件
	さんもく会	9回	91人	1回	30件
	下坂井いきいきサロン	37回	359人	—	—
	下坂井フレッシュ会	7回	44人	—	—
さわやかサロン	9回	80人	1回	16件	
計	12カ所	146回	1334人	12回	187件

## 7 笹間地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
笹 間	尻平川 27日会	0回	0人	6回	73件
	中村やまびこ会	24回	166人	—	—
	栃内ふれあいサロン	20回	173人	—	—
	南笹間ふれあいいいきいきサロン	4回	47人	3回	38件
	中笹間ふれあいサロン	0回	0人	—	—
	北笹間上ふれあいサロン	0回	0人	2回	40件
	下野公民館ふれあいサロン	9回	115人	—	—
	轟木上ふれあいサロン	5回	108人	22回	156件
	轟木下ふれあいサロン	9回	188人	3回	61件
計	9カ所 ※未実施1カ所	71回	797人	36回	368件

## 8 大迫地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
大 迫 (7カ所)	あじさいの会	12回	81人	—	—
	旭町ふくろう会	9回	54人	—	—
	黄昏人達の愉快的集い	12回	114人	—	—
	ひだまりの会	2回	15人	10回	80件
	笑顔の会	12回	94人	—	—
	うすゆきの会	37回	332人	—	—
	エーデルワイス	21回	175人	—	—
内川目	白百合の会	0回	0人	6回	36件

(2カ所)	サロン山車	1回	8人	—	—
外川目 (9カ所)	きずなサロン	0回	0人	12回	102件
	やってみよう会	8回	106人	—	—
	雑草の会	11回	99人	1回	12件
	田中・小空蔵サロン	8回	66人	1回	8件
	八木巻さくら	12回	108人	—	—
	桜会	11回	79人	—	—
	金山の里	17回	104人	—	—
	旭の会	13回	140人	—	—
	ひまわりの会	12回	73人	—	—
亀ヶ森 (3カ所)	ずんどこ会	8回	69人	—	—
	じゃがいもの会	5回	51人	6回	42件
	なでしこ会	3回	18人	10回	104件
計	21カ所	214回	1,786人	46回	384件

## 9 石鳥谷地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
好地 (24カ所)	一区ふれあいサロン	0回	0人	3回	87件
	いしどりやワンデースクール	14回	218人	2回	76件
	おとめサロン	38回	319人	2回	12件
	向日葵会	4回	30人	4回	24件
	杉生ザクラ会	12回	117人	—	—
	あやめ会	10回	40人	—	—
	まんでんサロン	35回	288人	—	—
	5区水曜サロン (休止中)	0回	0人	—	—
	女性交流の会	22回	251人	6回	60件
	サロン上口	4回	57人	15回	215件
	稲豊ふれあいサロン	20回	221人	2回	2件
	3B体操おとめの会	29回	188人	3回	18件
	囲碁同好会	19回	87人	—	—
	白百合会	10回	134人	1回	14件
	一糸	91回	1,057人	—	—
	ピンポンの会	26回	232人	1回	15件
	メイプル	12回	61人	—	—
	つばきサロン	5回	25人	5回	66件
	うたごえ喫茶の会 (休止中)	0回	0人	—	—
	おでんせ	12回	62人	—	—
	杉の会 (R4.6解散)	0回	0人	—	—
	サロン北寺	12回	80人	—	—
	好地健康ヨガサークル (休止中)	0回	0人	—	—
	ドングリ会	8回	60人	4回	42件
八日市 (8カ所)	富沢かたくりの会	9回	56人	—	—
	富沢こぶしの会	9回	39人	—	—
	八日市中央サロン	6回	55人	5回	59件
	コスモス	12回	48人	—	—

	大興寺ひまわり会	9回	89人	—	—
	アネモネ会	10回	53人	—	—
	北寺林ワイワイサロン (休止中)	0回	0人	—	—
	北寺林サロン (R4新規)	3回	22人	—	—
大瀬川 (3カ所)	くずまる健康クラブ	29回	177人	—	—
	あじさいの会	47回	460人	—	—
	たんぼぼの会	5回	66人	4回	74件
八幡 (10カ所)	堂前福寿会 (活動なし)	0回	0人	—	—
	下通りサロン	3回	39人	3回	29件
	サークルまっせ	49回	613人	—	—
	ふれあいいきいきサロン中寺 林りんどうの会	13回	118人	5回	32件
	合歓の会	5回	30人	—	—
	こぶし会	4回	56人	3回	36件
	江曾白寿会	10回	213人	3回	35件
	江曾介護予防ヨガ教室	23回	116人	1回	10件
	黒西ふれあいサロン	2回	38人	—	—
	サロン直町	17回	154人	1回	24件
八重畑 (2カ所)	金曜会	6回	48人	—	—
	ときめき会	40回	191人	—	—
新堀 (3カ所)	のぎくの会	12回	78人	—	—
	もみじサロン	10回	130人	—	—
	乙女会	2回	10人	5回	25件
合計	50カ所 ※未実施6カ所	718回	6,426人	78回	955件

## 10 東和地区

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
小山田 (2カ所)	カズクリの会	27回	185人	—	—
	川目おちゃっこサロン	14回	123人	—	—
土沢 (6カ所)	六本木シニアほっとサロン	12回	161人	—	—
	シルバー会	9回	120人	5回	125件
	お茶っこの会	5回	60人	—	—
	駅上いきいきサロン	24回	185人	—	—
	前郷かやの会	12回	99人	—	—
	うんなん桜の会	9回	73人	—	—
成島 (4カ所)	安俵いきいきサロン	6回	85人	—	—
	成島いきいきサロン	12回	375人	—	—
	北成島下お茶っこの会	12回	194人	—	—
	小通お元気クラブ	34回	169人	—	—
谷内 (8カ所)	いちょうの会	7回	44人	—	—
	たてまちサロン ※休止	0回	0人	—	—
	砂子いきいきの会	51回	546人	—	—
	くらさわ友愛サロン	5回	129人	—	—

	元気サイカチの会	20回	149人	—	—
	元気たてはさま会	24回	220人	—	—
	立石きがるう会	24回	192人	—	—
	やまぼうしの会	46回	241人	—	—
田瀬 (2カ所)	ねむの木会	20回	206人	1回	12件
	あやめの会 ※	0回	0人	—	—
合計	22カ所 ※未実施2カ所	373回	3,556人	6回	137件

## 11 絆・かたるカフェ

地区名	サロン名	サロン活動		見守り活動	
		実施回数	利用総数	実施回数	訪問件数
大槌町	大槌同郷人会	7回	47人	—	—
釜石市	はまゆり会	2回	14人	8回	24件
災害公営住宅	すみれ会	1回	10人	—	—
山田町	山田同郷人会	12回	106人	—	—
大船渡市、 陸前高田市	気仙同郷人会	8回	31人	—	—
気仙沼市	気仙沼会	12回	45人	—	—
合計	6カ所	42回	253人	8回	24件

各支部合同 事業	<p>●「花巻市サロンリーダー研修会」</p> <p>花巻市内 217 カ所(令和3年度:235カ所)のサロン活動を行っているリーダーを対象に、「ふれあい・いきいきサロンリーダー研修会」を開催し、講話、意見交換会等を行い、リーダーの技術向上を図った。なお、今年度は新型コロナウイルス感染症対策として、各地区での分散開催とした。</p> <p>期日 花巻:10月21日、大迫:11月22日、石鳥谷:11月17日、東和:11月25日</p> <p>場所 花巻:花巻市総合福祉センター 参加者40人 大迫:大迫保健福祉センター 参加者13人 石鳥谷:石鳥谷総合福祉センター 参加者19人 東和:東和総合福祉センター 参加者12人</p> <p>内容 講演:「レクリエーションの効果と活用について」 岩手県レクリエーション協会 副会長 佐々木 繁夫 氏 情報提供:「介護予防につながる事業の紹介」 花巻市健康福祉部長寿福祉課 職員</p>

## 第4 地域づくり事業「地域協働セーフティネット事業」

地域福祉コーディネーターによるネットワークづくりの取り組みとして、地域の実情に合わせた福祉活動を身近な地域で展開するため、民生委員児童委員協議会や地区コミュニティ会議等と連携し、地域福祉課題の解決に向けた先駆的先進的な活動として、事業展開を図った。

支部	地区名	事業名	実績等について	助成決定額
花巻	花北 花西 花東 花南	子どもの支援ネットワーク強化事業(1年目)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広報活動 花巻支部内で子どもの支援を行う団体の周知を目的としたチラシの作成および配布</li> <li>・学習支援</li> </ul>	140,000円

			社協サテライトスペースにて、放課後児童の学習支援、居場所づくり ・ネットワーク構築 花巻支部内にて子どもの支援を行う団体を招き、運営委員研修および情報交換	
湯本	湯本	「湯本地区生活サポートの会」フォローアップ&サポート事業(3年目)	・広報活動 チラシ配布(16行政区 2,516世帯) ・湯本支部運営委員との合同研修会の実施(10月)	30,000円
太田	太田	太田地区生活支援・困りごと解決の地域づくり事業(事業3年目)	・広報活動 チラシ配布2回(9月、11月)	16,000円
合 計			3件	186,000円

令和3年度実績 3件(事業) 181,000円助成

## 第5 日帰り家族介護者交流会の開催(中止)

例年、在宅で介護されている方を対象に、本会支部単位の日帰り家族介護者の集い(リフレッシュの集い)を福祉施設や地域包括支援センター等の協力を得て開催しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、実施しなかった。

## 第6 敬老会の開催(花巻市補助事業)

例年、75歳以上の方々を対象に、地域の福祉団体や保育園、幼稚園、学校等の協力を得て敬老の集いを開催しているが、今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、集合型の会食をとまなう内容は見合わせ、記念品やお祝いメッセージなどを贈呈する内容として実施した。(対象者17,967人)

支部	地区名	開催期日	内 容	対象者 (単位:人)	参加者 (単位:人)	協力団体
花 巻	花 北 花 西 花 東 花 南	9月1日 ～ 9月30日	記念品の贈呈 お祝いメッセージなどを配布 ※各52行政区で実施	5,740	—	自治会、町内会、振興会、民児協、婦人会、老人クラブ等
湯 口	湯 口	9月1日～ 15日	記念品の贈呈 記念紙の発行	1,302	—	区長会、振興センター、湯口保育園、湯口大谷幼稚園、おひさま保育園
湯 本	湯 本	9月1日 ～30日	記念品の贈呈 記念会報の発行	1,393	—	民児協、区長会、老人クラブ、JAたすけあいの会、湯本小学校、ゆもと幼稚園、湯本保育園、にまいばしこども園
矢 沢	矢 沢	9月1日 ～30日	記念品の贈呈 記念会報の発行	1,576	—	区長会、地区連絡員、島こども園、やさわこども園、たかきこども園、矢沢小学校
宮野目	宮野目	9月5日 ～30日	記念品の贈呈 会報の配布	919	—	区長会、民児協、コミュニティ会議、宮野目小学校、宮野目保育園



太田	太田	9月1日～ 30日	記念品の贈呈	495	—	区長会、民児協、振興会、婦人会、 太田小学校、太田保育園
笹間	笹間	8月30日 ～ 9月30日	記念品の贈呈、 お祝い会報配布 集合写真(米寿・ 喜寿)	637	—	区長会、民児協、コミュニティ会 議、地区内の保育園・幼稚園・小 中学校
大迫	大迫 内川目 外川目 亀ヶ森	9月4日 9月4日 9月4日 8月28日	記念品の贈呈 記念品の贈呈 記念品の贈呈 記念品の贈呈	1,264	—	各地区自治公民館、各地区コミュ ニティ会議、各地区敬老会実行委 員会
石鳥谷	好地	9月12日 ～16日	記念品贈呈	2,777	—	各地区敬老会実行委員会、区長 会、民生委員児童委員協議会、各 地区コミュニティ会議、自治会、 町内会、子供育成会、保育園・小 学校、自公連、地区ボランティア の会
	大瀬川	9月1日～ 5日	記念品贈呈、集 合写真			
	八日市	8月9日 ～ 9月21日	記念品贈呈、集 合写真			
	八幡	8月26日 ～ 9月9日	記念品贈呈、集 合写真			
	八重畑	9月3日 ～ 19日	記念品贈呈、ス ナップ写真			
東和	土沢 小倉 白土 毒沢 中通  六本木 小山田 東晴山  中内 浮田 町井・館迫 谷内・鷹巣堂 砂子 倉沢	9月4日	記念品贈呈	1,864	—	民児協、自治会、公民館、女性部、 農家組合 等
		9月4日				
		9月11日				
		9月11日				
		9月15日 ～16日				
		9月19日				
		9月18日				
		9月18日 ～19日				
		9月18日				
		9月18日				
		9月18日				
		9月11日				
	9月18日					
9月18日						
岸根・本町 北成島 南成島 小通・落合	9月11日	記念品贈呈				
花巻市内合計				17,967	—	出席率—、—%

## 第7 小地域における見守り活動

### 1 ご近所ささえ隊による見守り

安否の確認を主目的とした連絡員を配置して、対象者を地域の複数の目で見守りながら互いの安心・安全を確保するために事業を推進した。担当民生委員児童委員との連携を密にするため毎月の民協定例会で報告を受けながら、複数の機関と関わりを持って、地域連携に結び付けた。

令和4年度は、新規利用1人の見守りを開始した。

項 目	内 容	
見 守 り 対 象 者	ひとり暮らし高齢者等	20人（内、2人は終了）
見 守 り 活 動	年間活動回数	365回（基本は毎日）
さ さ え 隊 員	ささえ隊員数	20人（内、2人は終了）
活 動 人 員	年間のべ活動人員	6,692人

### 2 HANAMAKIみまもり安心事業

地域の高齢者が自宅の電話から安否状況を自ら発信し、本会の職員が安否状況を確認しながら見守るシステム「いわて“おげんき”みまもりシステム」を活用し、令和4年度は、新規利用6人を含め、40人の対象者の安否確認を行った。

地 域	花巻地域	大迫地域	石鳥谷地域	東和地域	合計
対象者数	23人	2人	11人	4人	40人

### 3 ふれあいネットワーク事業（大迫地域実施）

小地域における要援護者の見守り活動をネットワーク協力員、民生委員児童委員等の協力により展開した。

内容/地区	大 迫	内川目	外川目	亀ヶ森	計
対象者数	63人	26人	45人	44人	178人
協力員数	12人	15人	7人	4人	38人
確認実績	210回	63回	264回	320回	857回

## 第8 地区コミュニティ会議との連携による活動

支部運営委員会では、地域福祉活動展開において、コミュニティ会議との連携が必要不可欠であることから、支部運営に今後更なる連携・参画をいただけるよう、各支部運営委員会であり方について検討・協議した。

併せて、支部活動や事業実施に当たり、コミュニティ会議事業との整合性や効率性を重視し、地域課題の解決に向け、地域協働セーフティネット事業等による連携した事業を実施するなど、地域活動推進に積極的に努めた。

### 1 災害時初動支援

防災活動として、火災等で被災した世帯に対し、共同募金会の災害見舞金を、支部を通じて交付し、激励するとともに、本会支部において災害対策費を設け、火災に伴う非常時の炊き出し等の初動活動支援を行った2地区（矢沢・笹間）に対して、活動費を支援した。

## 第9 支部の特性を生かした活動

支 部 名	事 業 名	概 要
花 巻	・おでかけサロン推進事業	・温泉施設等へ会場を移動してバスなどを利用した

	<ul style="list-style-type: none"> <li>・支部会報発行事業</li> <li>・こども支援推進事業</li> <li>・各種団体助成</li> </ul>	<p>サロン開催に対し、活動の活性化と健康増進を図る目的として、活動を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・事業報告の内容を主とした会報を7月に全戸配布。</li> <li>・こどもを対象とする学習支援、食の支援、居場所の提供などを実施する団体についての、利用促進や寄付の受付に関する広報を全戸配布。</li> <li>・学童クラブ（6カ所）・地区民生委員児童委員協議会（4カ所）</li> </ul>
湯 口	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体助成</li> <li>・児童支援事業</li> <li>・買い物支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブ、農協女性部。</li> <li>・夏休みの宿題支援に替え、岩手県職業能力開発協会の協力を得て「ものづくり教室」として実施し、ものづくりへの関心を高め、創造性を育てるとともに、地域の子どもの居場所づくり等、地区民が子どもと向き合う時間の充実を図った。</li> <li>・地区内のひとり暮らし高齢者および高齢者のみの世帯、または障がい者を対象とし、花巻ふれあいの里福祉会 障害福祉サービス事業所こぶし苑の協力のもと、買い物支援を行った。</li> </ul>
湯 本	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体助成・共催事業</li> <li>・世代間交流事業</li> <li>・支部運営委員等研修会</li> <li>・セーフティネット事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブ、小学校PTA、民生委員児童委員協議会、遺族会、老人クラブ。</li> <li>・湯本学童クラブの児童を対象とした財務局出前講座を実施。</li> <li>・花巻市認知症地域支援推進員による「花巻市認知症見守り声かけ訓練」を実施。</li> <li>・広報活動として、チラシ配布。</li> <li>・フォローアップ活動として、研修会（支部運営委員の研修と同じ）の開催。</li> </ul>
矢 沢	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦没者追悼・平和祈念式の実施</li> <li>・各種団体助成・共催事業</li> <li>・支部運営委員研修会</li> <li>・児童支援事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参集人数を減らし、規模縮小開催。</li> <li>・学童クラブへ助成。</li> <li>・精神障がいとその関わり方について、矢沢地区民生委員児童委員協議会との合同研修を実施。</li> <li>・長期休みを利用して、多文化を学ぶ体験・交流を行い、仲間づくり・居場所の場を提供した。</li> </ul>
宮 野 目	<ul style="list-style-type: none"> <li>・戦没者追悼・平和祈念式の実施（中止）</li> <li>・世代間交流事業（中止）</li> <li>・各種団体助成・共催事業</li> <li>・地域担い手合同研修</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症防止のため、遺族会との協議のうえ、開催を中止した。</li> <li>・今後の事業継続については、協議を継続する。</li> <li>・保育園を訪問しての民児協との交流事業</li> <li>・学童クラブ、老人クラブ。</li> <li>・支部運営委員、民生児童委員、主任児童委員、有償ボランティア登録者との合同研修を実施し、意見交換や活動を通じての困りごとを共有した。</li> </ul>
太 田	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種団体助成事業</li> <li>・生活支援ボランティア協議会（花巻市総合事業）の推進</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学童クラブ、老人クラブ、遺族会。</li> <li>・花巻市・花巻西地域包括支援センター・民生委員児童委員協議会・太田地区生活支援ボランティア協議会との連携を図り、地域住民による生活支援（地域のささえあい）活動を推進した。</li> </ul>

<p>笹間</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・在宅介護者交流会の開催</li> <li>・各種団体助成事業</li> <li>・児童ふれあいものづくり事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナ感染症防止を考慮し、中止。</li> <li>・学童クラブ、区長会、民生委員児童委員協議会。</li> <li>・笹間地区内の小学校に通う児童(一般参加・学童クラブ)を対象に、みつろうキャンドル作りをし交流を行った。</li> </ul>
<p>大迫</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ひとり暮らし高齢者一声運動</li> <li>・ひとり暮らし高齢者のつどい(ほのぼの会)</li> <li>・大迫地域サロンリーダー交流会</li> <li>・地域ふれあいホームの開催および代表者打合せ会の開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・会報誌「ほのぼの通信」を発行し、郵送他民生委員、配達員等に配達の協力をにより、安否の確認と情報提供を実施。(毎月発行と新年号を含む13回発行1,497通)</li> <li>・ひとり暮らし高齢者の孤独感の解消と交流、地域社会への積極的な参加を図ることを目的にバスハイク、交流会等実施していたが、新型コロナウイルス感染防止のため、「ほのぼの通信」に「塗り絵コーナー」をシリーズ化して脳トレの実施を行った。</li> <li>・大迫地域のふれあいサロンの活性化を目的に代表者等を対象として、情報交換、交流の場を提供。今年度は、新型コロナウイルス感染防止のため、情報提供と「お困りごとメモ」を配布して地域の困りごとの吸い上げを行った。</li> <li>・社協発信型の高齢者交流事業。各地区の世話人の協力のもと、趣味活動、生活指導等を行った。また、年1回、世話人と次年度の開催に向けた打合せ会を実施しており、書面報告により実施した。</li> </ul>
<p>石鳥谷</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事業補助金交付説明会(各種団体助成事業)</li> <li>・地域福祉活動推進事業</li> <li>・福祉施設等関係機関との連携</li> <li>・高齢者等ふれあい交流会事業(すみれ会)</li> <li>・世代間交流事業</li> <li>・敬老事業説明会</li> <li>・賀寿該当者記念写真贈呈事業</li> <li>・石鳥谷地域福祉バザー</li> <li>・学童クラブ余暇学習への協力</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・補助金事業の取り扱いと申請にかかる事務の説明会を開催、情報交換を行った。</li> <li>・6地区(好地、大瀬川、八日市、八幡、八重畑、新堀)のひとり暮らし高齢者等のお弁当宅配等の地域福祉活動へ補助金交付。</li> <li>・4学童クラブへ活動支援を行った。(寺子屋事業は感染拡大防止による自粛の為、今年度も申請なし)</li> <li>・福祉施設が充実している地域の特性を活かし、地域住民へ福祉の情報を提供する事業を実施した。</li> <li>・65歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象に、毎月すみれ会だよりを発行。今年度は集合参加型を1回開催し、参加者同士の交流を図った。冬期には「うつらない・うつさない思いやりマスク」として不織布マスク1箱ほか進呈。</li> <li>・学童クラブの協力を得て、季節のイラストとメッセージが描かれたハガキを郵送でお届けした。</li> <li>・主催団体に対し、敬老事業における感染症への対応についての説明と記念品等情報交換を行った。</li> <li>・喜寿・米寿・白寿該当者のうち、記念写真を希望する方へ撮影を行い贈呈。</li> <li>・感染症拡大防止対策を徹底し、寄付物品を限定した「小規模開催」として3年ぶりに開催。</li> <li>・体験学習を通じて、仲間と学ぶ楽しさや、思いやりの心の醸成、コロナ禍の運動不足の解消の機会と</li> </ul>

	<ul style="list-style-type: none"> <li>石鳥谷地域要支援者サポートネットワーク（I ネットはなまき）会議への参加</li> <li>支部会報発行事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>して実施。</li> <li>必要な支援に繋がっていない世帯等について、行政機関や交番、民生委員児童委員、障がい者福祉施設等の関係機関と情報共有し、今後の関わり方や支援の方法について検討する会議に出席。</li> <li>事業報告の内容を主とした会報を3月に班回覧。</li> </ul>
東 和	<ul style="list-style-type: none"> <li>児童支援事業（とうわキッズパーク）</li> <li>団体助成</li> <li>障害者スポーツ体験</li> <li>声の広報（テープ版）サービス事業</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>夏休みの余暇活動として東和学童1・2年生を対象に交通安全教室、映画会等を実施。</li> <li>老人クラブ。</li> <li>地域住民を対象にボッチャ、モルック体験を実施。</li> <li>視覚に障がいのある方で、利用希望者7人に対し、毎月1日、15日に発行される「広報はなまき」他、はなまき社協情報などをボランティア（7人）の協力で録音（テープ版）し、配布、各種情報提供。</li> </ul>

# 地域包括支援センター・在宅福祉部門

## 《地域包括支援センター（花巻市受託事業）》

「高齢者が慣れ親しんだ地域で心身ともに健康で生きがいをもって生活できるまち」が実現できるよう、花巻市地域包括支援センター運営指針を基に市と協働しながら、保健医療の向上及び福祉の増進を包括的に支援することを目的として、事業運営に努めた。

『介護予防・日常生活支援総合事業（総合事業）』においては、地域で支えるしくみづくりとして協議体活動の立ち上げ支援を行うとともに、居宅介護支援事業所の介護支援専門員向けには、自立支援型地域ケア会議や研修会を通して、ケアプランの適正化に取り組んだ。

併せて、市内5つの地域包括支援センター間で情報を共有し、病院や警察、消防、介護サービス事業所等関係機関の連携を図りながら事業を展開した。

また、地域包括ケアシステムの構築に向けた取り組みとして、地区民生委員児童委員や地域住民等の協力を得て、サロンや通いの場など地域へ出向くとともに、花巻市ご近所サポーター事業実施団体と情報交換を行い、地域課題の把握に努め、困難ケース解決のため、地域ケア個別会議の開催を通じ、成年後見制度の活用支援など、権利擁護業務や認知症施策の推進を図った。

更に、地域包括支援センター事業周知の一環として、感染予防、健康づくりや介護予防、消費者被害の防止、各地域の話題を盛り込んだ地域包括支援センターだよりの発行に取り組んだ。

- 担当地域　：　花巻中央地域包括支援センター⇒花北、花西、花東、花南、矢沢、宮野目地区  
                   花巻西地域包括支援センター　⇒湯口、湯本、太田、笹間地区  
                   大迫地域包括支援センター　　⇒大迫地域  
                   石鳥谷地域包括支援センター　⇒石鳥谷地域  
                   東和地域包括支援センター　　⇒東和地域

### 第1 総合相談支援事業

（単位：件）

		年度	花巻中央	花巻西	大迫	石鳥谷	東和	合計
相談実件数	4年度		1,068	468	171	320	207	2,234
	3年度		982	421	161	332	219	2,115
相談のべ件数	4年度		2,370	2,496	1,020	1,075	1,180	8,141
	3年度		2,676	2,028	760	1,168	1,168	7,800
相談対応方法	訪問	4年度	707	502	258	358	360	2,185
		3年度	1,044	672	99	316	387	2,518
	電話	4年度	2,474	571	597	522	624	4,788
		3年度	1,360	1,263	461	496	556	4,136
	来所	4年度	195	69	157	194	190	805
		3年度	258	84	194	234	220	990
	その他	4年度	7	12	8	1	6	34
		3年度	14	9	6	0	5	34

### 第2 実態把握

（単位：人）

		年度	花巻中央	花巻西	大迫	石鳥谷	東和	合計
一般高齢者	4年度		295	200	85	111	94	785
	3年度		300	163	60	81	83	687
総合事業対象者	4年度		60	11	2	8	8	89

	3年度	107	26	2	11	12	158
要支援高齢者	4年度	113	49	8	53	33	256
	3年度	165	72	2	37	44	320
要介護高齢者	4年度	27	30	13	33	17	120
	3年度	69	28	7	34	10	148
その他	4年度	2	0	1	0	1	4
	3年度	1	1	0	0	1	3
合計	4年度	497	290	109	205	153	1,254
	3年度	642	290	71	163	150	1,316

### 第3 権利擁護事業

(単位：件)

相談内容	花巻中央		花巻西		大迫		石鳥谷		東和		合計	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
権利擁護に関する相談	21	10	4	5	2	3	11	5	2	3	40	26
高齢者虐待に関する相談(実数)	4	7	1	3	1	0	2	2	1	1	9	13
相談件数(虐待と認めたもの)	1	0	0	2	1	0	1	0	1	1	4	3

### 第4 包括的・継続的ケアマネジメント支援事業

(単位：件)

相談内容	花巻中央		花巻西		大迫		石鳥谷		東和		合計	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
介護支援専門員個別支援件数	7	10	3	9	2	2	7	3	6	5	25	29

### 第5 サービスの充実

#### 1 地域福祉活動事業への参加

地域で実施される通いの場・ふれあいサロンや地域福祉懇談会、地区民協定例会議やご近所サポーター事業実施団体などの立ち上げ支援や地域活動に参加し、介護保険の説明や健康づくり、介護予防や認知症予防など地域包括支援センターの事業内容の周知を図った。

#### 2 地域包括支援センターだよりの発行

地域包括支援センターだよりは、地域包括支援センターの活動や相談・対応事例、認知症予防・介護予防の必要性などを紹介し、圏域ごとの事業や地域の話題を取り入れ月1回発行、全戸回覧した。

また、市民へ向けて消費者被害防止を呼びかけるため「見守り新鮮情報」もあわせて掲載し、地区民協定例会議や通いの場などへ出席した際に情報提供を行うとともに、総合福祉センターや市役所、振興センター、市内大型スーパーに設置されている掲示板へ掲示するなど情報提供を行った。

#### 3 人材育成

医療・福祉系大学や看護高等専門学校の学生など実習生を受け入れ、医療・福祉人材の育成に協力した。

#### 4 地域ネットワークづくり

地域包括ケアシステムに向けた地域ネットワークづくりのため医療・福祉等関係機関に対し情報を提供し、地域ネットワーク会議を開催するなど連携強化に努めた。

また、介護サービス事業所や各関係団体等の協力により感染予防に努めながら個別ケースの相談、地域ケア個別会議を開催した。

花巻中央地域包括支援センター	…	地域ケア個別会議開催(2回) 地域ネットワーク会議(5回) 他法人等が運営する事例検討会・研修会講師(1回) 地域からの依頼による勉強会(2回) ケアマネ☆ラボ(1回) 病院との情報交換会(1回) 事業所との情報交換会(1回) 成年後見制度寸劇(3回) 居宅勉強会(1回)
花巻西地域包括支援センター	…	地域ケア個別会議(3回) 地域ネットワーク会議(1回) 居宅介護支援事業所との事例検討会(1回)
大迫地域包括支援センター	…	大迫地域福祉のネットワーク会議(1回) 地域ケア個別会議(2回)
石鳥谷地域包括支援センター	…	石鳥谷サポートネットワーク会議参加(4回) 地域からの依頼による勉強会(4回) ケアマネミーティング(4回) ※新規 ACP(私の覚え書きノート)講師(1回)
東和地域包括支援センター	…	地域ケア個別会議(3回) 地域ネットワーク会議(1回) 他法人からの依頼による研修会講師(1回) 臨床研修医への介護保険勉強会(年4回) ※県立東和病院からの講師依頼 医療関係者との事例検討会

#### 5 分野別専門会議の実施

(1) 地域包括管理者会議	…	年4回開催
(2) 主任ケアマネ部門会議	…	年4回開催
(3) 保健師・看護師部門会議	…	年5回開催
(4) 社会福祉士部門会議	…	年6回開催
(5) 地域包括支援センター連絡会の開催	…	年2回開催
(6) オレンジ部会	…	年6回(市共催)
(7) 地域ケア会議推進部会	…	年8回(市共催)
(8) 総合事業推進部会	…	年4回開催(市共催)
(9) 在宅医療介護連携推進会議	…	年6回開催(参加)
(10) 介護予防支援員情報交換会	…	年7回開催※新規

#### 6 研修会の開催

自立支援型地域ケア個別会議	…	年8回 32事例(市共催)うち1回オンライン
花巻市認知症セミナー	…	年1回開催(市共催)

#### 7 認知症地域支援推進員設置業務の実施(花巻市受託事業)

花巻市受託事業の認知症地域支援推進員設置業務では、認知症になっても安心して暮らせるまちづ



くりをめざし、認知症の方やその家族の相談支援を行い、状況に応じて必要な医療や介護等のサービスが受けられるよう医療機関や関係機関へのつなぎや連絡調整を行った。

花巻市認知症キャラバン・メイト連絡会を年2回開催(書面)し、メイトへの情報提供と周知活動への協力依頼、連携体制の構築強化を進めるとともに、メイトと協力しながら認知症サポーター養成講座を地域住民、小中学校、企業、団体やボランティア養成講座などで開催し、地域全体で認知症の方やその家族を見守り支え合う地域づくりをめざし、「認知症見守り声かけ訓練」を市内3ヵ所(湯本地区、大迫地区、東和地区)で開催した。

また、世界アルツハイマー月間に市内4図書館と共催し、「みんなで知ろう認知症展」として企画展示の開催や、花巻市情報発信センター「ぷらっと花巻」とマイヤ花巻桜台店へ認知症コーナーを設置し、普及啓発活動を実施した。

認知症施策推進に向け、認知症ケアパスやSOSネットワークへの理解と活用について花巻市と一体的に取り組むとともに、「がんばりすぎない認知症介護」をテーマとした講演など、認知症について理解を深めるための普及啓発を目的に、認知症セミナーを開催した。

### ●花巻市認知症サポーター養成講座実績

		花巻中央	花巻西	大迫	石鳥谷	東和	企業・団体	介護保険事業所	孫世代	合計
開催回数	4年度	4	5	1	1	1	16	0	18	46
	3年度	9	1	4	3	1	9	0	13	40
養成人数	4年度	29	9	1	1	1	272	0	816	1,129
	3年度	88	4	52	37	2	69	0	695	947

## 《在宅福祉》

### 第1 在宅福祉派遣サービス事業

在宅福祉派遣サービス「ふれあいホーム」派遣事業の推進のため、3事業所(介護センター、大迫、石鳥谷)において、介護保険サービス等の公的制度では十分な支援を受けられない方に対して、在宅福祉サービスを提供した。

- ・身寄りのない高齢者の入院中の洗濯、話し相手。
- ・ひとり暮らし高齢者の通院時の付添い。
- ・体調を崩された介護者に代わっての買い物。

	介護センター		大迫		石鳥谷		合計	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用者のべ人数(人)	28	20	9	0	2	6	39	26
稼働時間数(時間)	167	67	13	0	4	25.5	184	92.5

※石鳥谷については、令和4年10月から休止

### 第2 介護保険制度におけるサービス提供

本会の介護保険事業においては、利用者が可能な限り在宅において、自らの能力に応じて自立した生活を営むことができるよう、関係機関との連携を図りながらサービス提供に努めたが、新型コロナウイルス感染症においては、収束の目途が立たない中、感染予防対策を講じながら切れ目ない事業継続を図った。

その中で、利用者本位の視点に立った質の高いサービス提供に努めたものの、居宅介護支援事業、訪問介護事業(大迫)、通所介護事業等の実績は大幅な減収となり、事業の効率化を図るため石鳥谷訪問介護事業所を大迫訪問介護事業所へ統合するかたちで休止とした。

更に、一層の事業の効率性の観点から介護予防日常生活支援総合事業の対象となる利用者に対し、移行支援に取り組む一方、訪問型サービスA事業所を3月31日をもって廃止した。

また、各通所介護事業所では併設事業として障害者基準該当生活介護事業を展開し、全市的における障害者通所サービスの充実を図り、実績も増加した。

地域包括支援センターに併設する介護予防支援事業所においては、要支援1・2の認定者への介護予防サービス計画を作成し、自立した生活の実現に向け支援を行った。

### 1 居宅介護支援事業

居宅介護支援事業所 1事業所（介護センター）

（ケアプラン作成等、営業日→月～土、営業時間→8:30～17:15）

【要介護度別利用者数および認定調査数】 単位：人）

		4年度	3年度
利用者のべ人数	要支援1	52	18
	要支援2	139	149
	要介護1	726	886
	要介護2	1,063	1,043
	要介護3	677	763
	要介護4	474	498
	要介護5	284	312
	計	3,415	3,669
認定調査数		16	58

### 2 訪問介護事業

訪問介護事業所 3事業所（介護センター、大迫、石鳥谷）\*石鳥谷令和4年10月から休止

（ホームヘルプサービス、営業日→毎日、営業時間→7:00～22:00）（単位：人）

		介護センター		大迫		石鳥谷		合計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用者のべ人数	要介護1	156	137	167	155	45	116	368	408
	要介護2	215	231	185	111	69	143	469	485
	要介護3	138	100	101	72	32	49	271	221
	要介護4	41	53	28	22	22	46	91	121
	要介護5	72	31	24	25	6	5	102	61
	計	622	552	505	385	174	359	1,301	1,296
稼動(営業)日数		365	365	365	365	183	365	365	365
ヘルパーの数	常勤	73	60	90	53	21	36	184	149
	パート	196	192	42	61	21	37	259	290
稼動時間数	常勤	2,848	2,009	4,105	3,278	1,026	1,624	7,979	6,911
	パート	6,320	5,855	845	1,085	491	1,070	7,656	8,010
	計(時間)	9,168	7,864	4,950	4,363	1,517	2,694	15,635	14,921

### 3 訪問入浴介護事業

訪問入浴介護事業所 2事業所（矢沢、大迫）

（訪問入浴サービス、営業日→月～金、営業時間→9:00～17:00 稼動人員 3人体制）

（移動入浴車保有台数 令和5年3月：矢沢2台・大迫1台）

※ 公益財団法人 JKA 様から、競輪補助事業として矢沢にて移動入浴車両を更新整備した。

(単位：人)

		矢 沢		大 迫		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用者のべ人数	要介護1	7	17	10	0	17	17
	要介護2	33	60	28	14	61	74
	要介護3	57	88	29	28	86	116
	要介護4	172	155	17	19	189	174
	要介護5	203	180	69	57	272	237
	計	472	500	153	118	625	618
稼動(営業)日数		259	257	245	242	259	257
利用のべ件数(件)		1,827	1,892	744	580	2,571	2,472
一日平均利用者数		7.1	7.4	3.0	2.4	9.9	9.6

#### 4 通所介護事業

通所介護事業所 3事業所(矢沢、西南、宮野目)

(デイサービス、営業日→月～土、営業時間→8:30～17:15)

(単位：人)

利用者のべ人数	矢 沢		西 南		宮野目		合 計	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
要介護1	130	173	141	157	110	115	381	445
要介護2	228	220	218	229	141	153	587	602
要介護3	103	119	68	57	167	137	338	313
要介護4	129	131	42	24	65	57	236	212
要介護5	88	101	27	16	33	50	148	167
計	678	744	496	483	516	512	1,690	1,739
利用のべ件数(件)	5,915	6,667	4,696	4,343	4,996	5,485	15,607	16,495
稼動(営業)日数	306	308	306	308	294	308	306	308
1日平均利用者数	19.3	21.6	15.3	14.1	17.0	17.8	51.0	53.6

※コロナ感染症の影響により、矢沢2日間、西南2日間、宮野目14日間の営業休業あり

#### 5 介護予防支援事業

介護予防支援事業所 5事業所(花巻中央、花西、大迫、石鳥谷、東和地域)

(介護予防ケアプラン作成等、営業日→月～金、営業時間→8:30～17:15)

(単位：人)

事業所名	花巻中央		花西		大迫		石鳥谷		東和		合計		
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	
ケアマネジメント実人数	893	926	413	416	202	113	106	229	207	190	1,821	1,874	
介護予防プラン作成総数	8,218	8,104	3,740	3,900	873	987	1,982	2,116	1,918	1,804	16,731	16,911	
介護予防サービス 利用者の 介護認定 更新(変更)状況	介護継続者数	351	359	187	176	44	54	98	89	106	99	786	777
	介護認定者数	24	25	7	22	8	0	4	9	3	4	46	60
	介護要支援・要介護	185	218	84	88	29	34	34	24	32	36	364	400

#### 6 介護予防訪問介護事業

介護予防訪問介護事業所 3事業所(介護センター、大迫、石鳥谷) \*石鳥谷令和4年10月から休止

(ホームヘルプサービス、営業日→毎日、営業時間→7:00～22:00)

(単位：人)

		介護センター		大 迫		石鳥谷		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用のべ人数	要支援1	119	136	45	27	12	24	176	187
	要支援2	170	220	24	15	18	36	212	271
	総合事業(みなし)	9	28	0	0	0	0	9	28
	計	298	384	69	42	30	60	397	486
稼働日数		365	365	365	365	183	365	365	365
ヘルパーの数	常 勤	73	60	90	53	21	36	184	149
	パート	196	192	42	61	21	37	259	290
稼働時間数	常 勤	609	686	290	154	71	158	970	998
	パート	1,425	2,192	167	110	117	206	1,709	2,508
	計(時間)	2,034	2,878	457	264	188	364	2,679	3,506

## 7 訪問型サービスA

介護センター 令和元年6月～サービス開始 (令和4年10月休止 令和5年3月事業廃止)

		介護センター		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度
利用のべ人数	要支援1	24	45	24	45
	要支援2	13	41	13	41
	総合事業	0	3	0	3
	計	37	89	37	89
稼働日数		94	235	94	235
登録ヘルパーの数	常 勤	0	0	0	0
	登録ヘルパー	15	50	15	50
稼働時間数	常 勤	0	0	0	0
	登録ヘルパー	144	369	144	369
	計(時間)	144	369	144	369

## 8 介護予防訪問入浴介護事業

介護予防訪問入浴介護事業所 2事業所(矢沢、大迫)

(介護予防訪問入浴サービス、営業日→月～金、営業時間→9:00～17:00)

(単位：人)

		矢 沢		大 迫		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用のべ人数	要支援1	0	0	0	0	0	0
	要支援2	1	0	17	9	18	9
	計	1	0	17	9	18	9
稼働(営業)日数		22	0	49	21	71	21
利用のべ件数(件)		22	0	59	21	81	21
一日平均利用者数		1.0	0	1.2	1.0	1.1	1.0

## 9 介護予防通所介護事業

介護予防通所介護事業所 3事業所(矢沢、西南、宮野目)

(介護予防デイサービス、営業日→月～土、営業時間→8:30～17:15)

(単位：人)

		矢 沢		西 南		宮野目		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
のべ 利用 者 数	要支援1	45	54	43	77	31	41	119	172
	要支援2	166	189	116	136	33	41	315	366
	総合事業	33	44	22	24	77	75	132	143
	計	244	287	181	237	141	157	566	681
利用のべ件数(件)		1,367	1,474	917	1,180	603	754	2,887	3,408
稼動(営業)日数		306	308	306	308	294	308	306	308
1日平均利用者数		4.5	4.8	3.0	3.8	2.1	2.4	9.6	11.1

※コロナ感染症の影響により、矢沢2日間、西南2日間、宮野目14日間の営業休業あり

### 第3 障害者総合支援法におけるサービス提供

障がい者の居宅生活支援事業者として利用者の立場に立ち、安心して利用することができるようサービスの提供に努めた。

#### 1 障害者居宅介護事業

障害者居宅介護事業所 3事業所(介護センター、大迫、石鳥谷) \*石鳥谷令和4年10月から休止  
(ホームヘルプサービス、営業日→月～日、営業時間→7:00～22:00) (単位：人)

		介護センター		大 迫		石 鳥 谷		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用者のべ人数(人)		245	281	78	46	25	60	348	387
援助 内容 時間	身体介護	1,199	1,037	292	145	234	499	1,725	1,681
	家事援助	1,341	1,687	246	250	3	9	1,590	1,946
	通院介護	57	116	54	0	48	120	159	236
ヘルパー のべ数	常勤(人)	73	60	90	53	21	36	184	149
	パート(人)	162	172	36	61	15	25	213	258
稼動 時間数	常 勤	572	648	482	298	196	322.7	1,250	1,268.7
	パート	1,927	1,795	120	100	90	176.3	2,137	2,071.3
	計	2,499	2,443	602	398	286	499	3,387	3,340

#### 2 障害者基準該当生活介護事業

障害者基準該当生活介護事業所 3事業所(矢沢、西南、宮野目)  
(デイサービス、営業日→月～土、営業時間→9:00～17:00)

稼働日数：308日

(単位：人)

		矢 沢		西 南		宮野目		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用のべ人数(人)		126	132	70	56	27	25	223	213
利用のべ件数(件)		1,274	1,408	639	368	272	262	2,185	2,038
1日当たりの平均利用者数		4.2	4.6	2.09	1.19	0.93	0.85	7.2	6.6

※コロナ感染症の影響により、矢沢2日間、西南2日間、宮野目14日間の営業休業あり

#### 3 障害者移動支援事業(花巻市受託事業)

障害者移動支援事業所 3事業所(介護センター、大迫、石鳥谷) \*石鳥谷令和4年10月から休止  
(障害者移動支援サービス、営業日→月～日、営業時間→7:00～22:00) (単位：人)

		介護センター		大 迫		石 鳥 谷		合 計	
		4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度

利用者のべ人数(人)	33	40	1	0	2	7	36	47
ヘルパー のべ数	常勤(人)	17	27	0	0	2	1	28
	パート(人)	103	139	0	0	0	6	145
稼働時間	常勤	25	47	0	0	4	1.5	29
	パート	291	243	3	0	0	10.75	294
	計	316	290	3	0	4	12.25	323

#### 4 障害者訪問入浴事業（花巻市受託事業）

障害者訪問入浴事業所 2事業所（矢沢、大迫）

（障害者在宅支援サービス、営業日→月～金、営業時間→9:00～17:00）

（単位：人）

	矢 沢		大 迫		合 計	
	4年度	3年度	4年度	3年度	4年度	3年度
利用者のべ人数	60	50	1	1	61	51
利用のべ件数(件)	308	240	5	1	313	241
稼働時間数	924	720	5	1	929	721
稼働(営業)日数	198	177	5	1	203	178
一日平均利用者数	1.6	1.4	1	1	1.5	1.4

### 第4 サービス・職員の資質向上等

#### 1 介護保険施設等実施指導等

##### (1) 介護保険サービス提供事業所集団指導

- 訪問介護事業所、通所介護事業、訪問入浴介護事業所 …… 書面開催  
 居宅介護支援事業所 …… 6月29日(オンライン)  
 介護予防支援事業所 …… 6月28日

##### (2) 事業者等の実地指導

- 居宅介護支援事業所運営指導 …… 令和5年1月12日

##### (3) 介護保険施設等運営指導

- 指定宮野目通所介護事業所 …… 12月20日(書面実施)  
 指定大迫訪問介護事業所 …… 12月20日(書面実施)

#### 2 分野別専門研修の実施

- (1) 居宅介護支援事業所職員(研修)会議 …… 週1回  
 (2) 介護支援専門員更新研修、主任介護支援専門員研修受講 …… 7人  
 (3) 訪問介護員職員会議 …… 各事業所 月1回  
 (4) 介護センターパートホームヘルパー連絡会 …… 集合型4回 書面8回  
 (5) 矢沢地域福祉センター・デイサービスセンター職員会議 …… 各施設 月1回  
 (6) 通所介護事業所介護職員ミーティング …… 各事業所 月1回  
 (7) 訪問入浴事業所職員ミーティング …… 各事業所 月1回  
 (8) 介護予防支援事業所職員会議 …… 各事業所 月1回

#### 3 情報開示の推進

岩手県ホームページにおいて、法人台帳および現況報告書ならびに介護保険事業所の内容を掲載し、情報の開示に努めるとともに来所者の求めに応じて随時情報を開示した。

#### 4 施設の管理運営

利用者に安全で快適な環境を提供できるよう管理運営に努めた。

(1) **矢沢地域福祉センター**

脱衣所トイレ修繕工事、ホールブラインド取替工事、浄化槽チェッカープレート修繕、身障トイレカーテン取付工事、中間浴キャリー部品交換・リフト修繕、シャワーバス修繕・紫外線殺菌装置用安定器交換修繕、正面玄関タイル修繕・浴室換気扇交換工事

(2) **西南デイサービスセンター**

利用者用女子トイレ便座取替工事、ホール・脱衣所エアコン設置工事、ホール照明器具 LED 化工事、事務室 FF 式石油暖房機交換工事、送油管交換修繕工事

(花巻西地域包括支援センター分)

事務室エアコン修繕、事務室 FF 暖房機取替工事、駐車場区画線修繕工事

(3) **宮野目デイサービスセンター**

給水管漏水修繕工事、厨房殺菌庫整備、リフト浴本体修繕・電源改修工事、避難誘導灯並びに光電式スポット型感知器交換

# 障がい児者部門

## 《児童発達支援センターイーハートープ養育センター》

児童福祉法第43条に基づき、障がいのある児童を日々保護者のもとから通わせてこれを保護するとともに、個々の発達状態に応じた療育を行い、一人ひとりの心身の健やかな発達を支援し、将来できるだけ自立した社会生活を営むことができるよう支援に努めた。

平成29年度から、新施設での事業展開がなされ6年目を迎えた令和4年度は、引き続き利用児の安全に配慮しながら事業展開に努めた。

また、岩手県内の新型コロナウイルス感染状況に合わせ、感染防止対策のため、多くの行事や式典を中止または縮小したほか、4日間の休園措置をとった。

### 1 利用状況（年度末実績）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
在籍児数(人)	55	43	45
保育園等併行児数(人)	30	19	30
新入園児数(人)	21	13	13
退園児数(人)	2	0	1
のべ利用児数(人)	4,609	4,455	4,505
開園日数(日)	232	231	233
一日平均児数(人)	20	19	19

※保育所等訪問 利用契約児 28人 年間 97回実施

※障害児相談支援 利用契約数 156 ケース、計画相談 174 件 モニタリング 238 件

※花巻市障がい者相談支援（委託） 相談支援 584 件

### 2 年齢および男女別

（単位：人）

	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	計
男	4	5	3	3	12	10	37
女	1	3	3	4	2	5	18
計	5	8	6	7	14	15	55

### 3 市町村別

（単位：人）

	花巻市	北上市	奥州市	盛岡市	紫波町	金ヶ崎町	計
男	18	14	1	1	0	3	37
女	8	7	2	0	0	1	18
計	26	21	3	1	0	4	55

### 4 利用実人数の推移

（単位：人）

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
年度末在籍数	55	43	45
4月初日在籍数	34	31	37
1日平均利用数	20	19	19



## 5 職員研修

### (1) 職場内研修

ア ケース検討会 新型コロナウイルス感染予防のため、実施できなかった。

イ 虐待防止 1回、交通安全 1回、発作対応 1回、発達支援学習会等 1回 年間4回

### (2) 職場外研修

ア 施設長研修・・・オンライン研修 1回

イ 指導員等研修・・・年間 11回 ※オンラインにて自主研修含む

ウ 安全運転研修・・・年間 1回の参加

## 6 親と先生の会活動報告

(1) 定例会 実行委員会のみ3回

(2) 行事等 先輩ママさんと語ろう会 11月12日開催  
参加人数 10人

## 7 イーハートブおもちゃライブラリー

※新型コロナウイルス感染予防のため、開催できなかった。

## 8 保育園、第三者委員との交流

※新型コロナウイルス感染予防のため、新年度の挨拶交流のみ実施した。

## 9 実習生受け入れ

期 日	実 習 依 頼 先	担当職員
5月23日～6月4日	岩手県立大学 4年生1人	児童発達支援管理責任者
6月13日～6月25日	岩手県立大学 3年生1人	児童発達支援管理責任者
6月20日～7月1日	東北福祉大学 3年生1人	児童発達支援管理責任者
8月29日～9月9日	聖和学園短期大学 2年生2人	児童発達支援管理責任者
11月7日～11月18日	盛岡短期大学 1年生2人	児童発達支援管理責任者
11月28日～12月9日	専修大学北上福祉教育専門学校 1年生2人	児童発達支援管理責任者
1月16日～1月27日	専修大学北上福祉教育専門学校 1年生2人	児童発達支援管理責任者
計	7件 11人	

## 10 クラス懇談会

前期：4月20日～22日（3回）

後期：2月20日～22日（3回）

## 11 外来相談

(1) 利用者数 年間31人、のべ人数34人の利用

(2) 利用地域 花巻市、北上市、金ヶ崎町、奥州市

(3) ふたば教室開催 年間13回、のべ参加人数19人

## 12 検診

内科検診年間2回の実施、歯科検診は新型コロナウイルス感染予防のため実施なし

### 13 避難訓練

- (1) 実施回数 月1回の実施、併せて消火訓練を実施
- (2) 想定
- |       |     |         |     |
|-------|-----|---------|-----|
| ア 火災  | …4回 | イ 地震    | …3回 |
| ウ 不審者 | …1回 | エ 無断外出  | …1回 |
| オ 水害  | …1回 | カ 地震・火災 | …2回 |

### 14 地域支援事業の実施

地域支援事業として、保育所等訪問支援事業・障害児相談支援事業の充実に努め、花巻市早期療育事業へ職員派遣を行った。

### 15 環境整備

新施設移転6年目を迎え、劣化が出てきている。壁に数カ所亀裂が入り、バリアフリーの引き戸に歪みが生じてきている。業者依頼して修繕したが、ホール、感覚統合室、第三倉庫の壁や引き戸の歪みも見られるため、同様に修繕が必要かと思われる。

また、保護者からのサービス評価と職員の自己評価を実施し、結果をホームページ等で公表するとともに、サービス評価委員会で協議し、より良い支援をめざし職員会議で全職員の共通理解を図った。新型コロナウイルス感染防止対策としては、昨年度から引き続き環境対策として、顔認証リーダー、飛沫防止シート、空間除菌機等を各支援室、ホール、相談室等使用頻度の多い部屋に設置している。

## 《放課後等デイサービス事業所さくら》

学校教育法第1条に規定する学校に就学している障がいのある児童について、授業終了後または休業日に通所により、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などの便宜を供与し、豊かな日中活動の場を提供することに努めたほか、継続して土曜日開所や日中一時支援事業の充実に努めたが、新型コロナウイルス感染症拡大により4日間の休園措置をとった。

### 1 利用状況

(年度末実績)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
在籍児数(人)	43	49	48
新規利用児数(人)	4	3	7
退園児数(人)	5	2	4
のべ利用児数(人)	2,540	3,011	2,929
開園日数(日)	269	263	277
一日平均児数(人)	9.4	11.4	10.6

※日中一時支援事業 利用契約児 26人 年間のべ利用数 135人

### 2 学年および男女別

(単位:人)

	小学1年	小学2年	小学3年	小学4年	小学5年	小学6年	中学1年	中学2年	中学3年	高校1年	高校2年	高校3年	計
男	2	3	4	1	6	2	4	1	2	0	2	1	28
女	2	0	3	3	3	1	1	1	1	0	0	0	15
計	4	2	6	5	8	3	5	2	3	0	2	1	43

### 3 市町村別

(単位:人)

	花巻市	北上市	遠野市	盛岡市	計
男	16	8	1	1	26
女	14	3	0	0	17
計	30	11	1	1	43

### 4 職員研修

- (1) 職場内研修 児童発達支援センターと合同で実施
- (2) 職場外研修 指導員等研修会・・・年間2回1人の参加

### 5 避難訓練

児童発達支援センターと合同で年間12回、職員の消火訓練を実施

## 《多機能型事業所こすもす》

在宅の重症心身障がい児（者）に対し、通所により児童発達支援、放課後等デイサービス、生活介護サービスを提供し、日常生活活動、運動機能等に係る訓練、指導等必要な支援を行うことにより、運動機能の低下を防止するとともにその発達を促進し、合わせて保護者の家庭における支援技術の習得を助け、在宅重症心身障がい児（者）の生活の質の向上を図るとともに、地域社会との交流促進などの便宜を供与し、福祉の増進に資することに努めたが、新型コロナウイルス感染症拡大により、8日間の休園措置をとるなど大きな影響があった。

### 1 利用状況

(年度末実績)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
在籍者数(人)	14	14	14
児童発達支援児数(人)	1	2	2
放課後等デイ児数(人)	9	8	8
生活介護利用者数(人)	4	4	4
新規利用者数(人)	0	0	0
退所者数(人)	0	0	0
のべ利用者数(人)	1,138	1,300	1,172
開園日数(日)	224	232	233
一日平均児数(人)	5.1	5.6	5.0

### 2 年齢および男女別

(単位:人)

	6歳	7歳	8歳	9歳	11歳	12歳	13歳	14歳	27歳	29歳	31歳	33歳	計
男	0	1	0	1	0	2	1	0	1	0	1	0	7
女	1	1	1	0	1	0	0	1	0	1	0	1	7
計	1	2	1	1	1	2	1	1	1	1	1	1	14

### 3 市町村別

(単位:人)

	花巻市	北上市	計
男	5	2	7
女	5	2	7
計	10	4	14

### 4 職員研修

- (1) 職場内研修 児童発達支援センターと合同で実施
- (2) 職場外研修 コロナにて ZOOM 研修

### 5 検診

内科検診年間2回、コロナにて年1回の歯科検診実施できず

### 6 避難訓練

児童発達支援センターと合同で年間12回実施

# 《障害者就労継続支援 B 型事業所イーハトーブあけぼの》

## 1 事業の目的

障害福祉サービスの支給決定を受けた利用者に対し、働く場を提供するとともに、知識および能力の向上のために必要な訓練を行う。

## 2 利用者の状況

### (1) 年度別利用者数（令和 5 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
男	16	18	18
女	6	6	4
計	22	24	22

### (2) 年齢別利用者数（令和 5 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	10 代	20 代	30 代	40 代	50 代	60 代	70 代	計
男	0	2	2	5	5	1	1	16
女	0	0	3	2	1	0	0	6
計	0	2	5	7	6	1	1	22

平均年齢 44.5 歳（男 46.5 歳、女 38.7 歳）

### (3) 利用者疾患（令和 5 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	統合失調症	アルコール依存症	うつ病	双極性障害	てんかん	知的障害	広汎性発達障害	高次脳機能障害	自閉症	計
男	5	2	2	1	1	0	3	1	1	16
女	3	0	0	0	1	2	0	0	0	6
計	8	2	2	1	2	2	3	1	1	22

### (4) 利用者手帳所持状況（令和 5 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	精神障害者保健福祉手帳 1 級	精神障害者保健福祉手帳 2 級	精神障害者保健福祉手帳 3 級	療育手帳 B	手帳なし	計
男	3	8	1	2	2	16
女	2	1	0	3	0	6
計	5	9	1	5	2	22

### (5) 利用者居住地（令和 5 年 3 月 31 日現在）（単位：人）

	家族同居	グループホーム	ひとり暮らし	計
男	11	2	3	16
女	4	0	2	6
計	15	2	5	22

## 3 就労支援事業（作業内容）および収入実績

作業内容	受注・取引先	収入額（円）
軒花加工	市内町内会	1,045,760

段ボール加工	北上市内企業	1,716,189
ウエス加工	企業・個人	185,600
清掃作業	花巻市・法人内事業所	1,741,300
ギフト箱加工	埼玉県内企業	144,200
プラスチック加工	市内企業	749,733
木工作业	市内企業	82,261
バザー	個人	59,100
資源回収	市内企業・個人	762,116
タオルたたみ作業	市内企業	85,171
軍手仕分け作業	市内企業	203,580
その他作業	花巻市・市外企業	67,700
総収入		6,842,710

#### 4 工賃支払実績

##### (1) 年度毎の推移

年度	支給者数			総収入 (円)	年間総支給額 (円)	年間総支給額内訳 (円)		1人あたり年 間平均支給額	平均支給 月額 (円)	平均時給 (円)
	対象 人数	のべ人数	のべ時間			工賃支給額	手当支給額			
R4	24	3,519	13,541	6,842,710	4,157,025	3,147,985	1,009,040	173,209	16,762	307
R3	25	3,626	14,286	6,041,454	4,280,978	3,265,228	1,015,750	171,239	16,402	300
R2	25	4,048	17,086	6,421,921	4,985,953	3,792,853	1,193,100	199,438	17,556	292
R元	26	3,913	17,373	6,474,642	5,046,015	3,808,535	1,237,480	194,077	18,349	290
H30	26	3,954	17,706	8,425,724	5,097,339	3,822,359	1,274,980	196,051	18,076	287

※1人あたり年間平均支給額 173,209円 (前年比 1,970円増)

利用者のうち年間最高支給額 545,005円 (前年比 2,820円増)

##### (2) 目標工賃

(時給:円)

年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
目標工賃	296	294	289

#### 5 工賃向上計画の取組

国の施策に基づいて、利用者が経済的に自立した生活を継続できることを目的に、令和3年度を初年度とし3ヵ年で取り組む工賃向上計画を作成し、令和4年度においても目標工賃を達成することができた。

#### 6 行事およびレクリエーション等の実施状況

月 日	行 事 等	参加人数 (人)
令和4年4月28日	お花見昼食会	17 (男13 女4)
7月7日	七夕昼食会	14 (男10 女4)
10月27日	いものこ昼食会	14 (男10 女4)
12月28日	年末昼食会	15 (男11 女4)
令和5年3月3日	ひなまつり昼食会	14 (男10 女4)

## 7 嘱託医による医療相談

嘱託医による健康診断および医療相談を毎月 1 回行い、利用者の心身の安定と健康管理を図った。

## 8 職員会議等の実施状況

### (1) 職員会議の実施

事業に関する重要事項の周知徹底と事業の円滑な推進のため、下記会議を実施した。

ア 職員ミーティング                      イ 職員会議

### (2) 評価会議の実施

利用者の意向確認や実態把握、今後の方向性の確認、利用者の能力給に係る作業能力について評価するため、下記会議を実施した。

ア ケース会議（随時）                      イ 評価会議（年 3 回）

## 9 避難訓練実施状況

通報・避難訓練等を年 2 回実施し、利用者の安全対策に努めた。

月 日	内 容	参加者数（人）
9 月 14 日	事業所内の火災を想定し避難訓練および通報訓練、初期消火（疑似）訓練	21
令和 5 年 3 月 14 日	震度 4 以上の地震発生を想定した避難訓練	19

## 10 感染症予防の取組

ノロウイルス・インフルエンザに関する対応マニュアルや感染予防ポスターを掲示した他、新型コロナウイルス感染予防のため、手指消毒や換気の徹底、検温チェック等状況に応じた注意喚起を促し、感染症予防・対応について利用者にも周知し、感染症予防の理解を深めた。

## 11 研修・会議等参加状況

利用者に適切なサービス提供ができるよう各種研修会および諸会議に参加し、知識・技術の取得に努めた。

## 12 視察・実習等受入状況

大学や専門学校等の資格取得による学生の精神保健福祉援助実習や各機関の視察・実習を計 5 人（5 件）受け入れ、地域福祉の人材育成に寄与した。

## 13 就労支援の状況

### (1) 求職活動支援

花巻市地域自立支援協議会就労部会開催の障がい者スキルアップセミナーへの参加を促進した。

### (2) 就労実績・職場定着支援

利用者の求職活動と就職者の職場定着支援を実施した。

過去の就労実績

（単位：人）

	令和 4 年度	令和 3 年度	令和 2 年度
男	0	0	1
女	0	0	0
計	0	0	1

# 《指定障害者(児)相談支援事業所あけぼの》

## 第1 障害者相談支援事業（花巻市受託事業）

### 1 事業内容

- (1) 福祉サービスの利用援助
- (2) 社会資源を活用するための支援
- (3) 社会生活能力を高めるための支援
- (4) ピアカウンセリング
- (5) 権利の擁護のために必要な援助
- (6) 専門機関の紹介
- (7) 成年後見制度利用のための支援
- (8) 住宅入居等のための支援
- (9) 地域生活支援拠点等の相談および緊急時の受け入れ・対応の機能に関する支援等
- (10) その他、花巻市から対応の依頼があったもの

### 2 事業実施状況

相談支援業務の実施状況

(単位：件)

	花巻市			その他			計		
	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度	令和4年度	令和3年度	令和2年度
来 所	427	491	560	1	1	2	428	492	562
訪 問	735	852	948	13	29	15	748	881	963
電 話	4,707	5,040	4,321	37	93	27	4,744	5,133	4,348
その他	3,000	2,215	3,041	39	63	79	3,039	2,278	3,120
計	8,869	8,598	8,870	90	186	123	8,959	8,784	8,993

主な相談内容： 不安の解消・情緒の安定、健康・医療、福祉サービスの利用等

### 3 地域啓発事業等の実施状況

#### (1) 精神障がい普及啓発研修会

##### ① 花巻市民生委員児童委員協議会

精神障がいについての知識を深め、地域での支援のあり方を考える研修会を、民児協定例会後に開催した。

日 時：6月8日 午後 3時10分～ 3時35分 参加者：34人

内 容：説明(あけぼの事業説明・精神障がいについて)・質疑応答

場 所：石鳥谷生涯学習会館

例年地域活動支援センターと共催で開催している「精神保健講演会」は、新型コロナウイルス感染症予防のため開催を見送った。

## 第2 指定特定相談支援等事業

障害者総合支援法および児童福祉法に基づく指定特定相談支援事業等を行った。

### 1 事業内容

- (1) サービス利用計画の作成（利用支援）
- (2) サービス利用計画作成後の便宜の供与（継続支援）
- (3) サービス利用計画の変更

### 2 事業実施状況

- (1) 利用支援（計画作成） 140 件



(2) 継続支援（モニタリング）	345 件		
内訳	利用支援	障がい者分	140 件
		障がい児分	0 件
	継続支援	障がい者分	345 件
		障がい児分	0 件
	計		485 件
			0 件

### 第3 花巻市地域自立支援協議会専門部会等の運営（花巻市受託事業）

花巻市地域自立支援協議会専門部会等の運営業務を花巻市から受託し、専門部会等を実施した。新型コロナウイルス感染予防のため、事務局で協議し、部会の中止決定や内容・参集範囲の調整を行った。

なお、花巻市地域自立支援協議会（通称：親会）については、令和2年度から花巻市が直接運営することになったため、運営への協力（専門部会等の開催報告等）を行った。

#### 1 花巻市地域自立支援協議会（会議運営協力）

期 日	内 容
7月27日	開催予定であったが、コロナ感染拡大により中止
7月29日	花巻市保健福祉総合計画策定に係る障がい福祉分野に対する意見聴取について（書面協議）
12月28日	花巻市の障害福祉サービス支給決定基準を定めることについて（書面協議）

#### 2 専門部会

部会名	回	主な内容
情報部会 7人	3	今後の部会運営方針について
相談支援部会 12人	3	今後の部会運営方針について
就労部会 24人	6	スキルアップセミナーの開催について
こども支援部会 13人	6	医療的ケア児支援並びにケース検討
本人活動部会 15人	4	今後の部会運営方針について

## 《障害者地域活動支援センターあけぼの》(花巻市補助事業)

障がいのある方が、その能力や適性に応じ、地域社会で自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう支援を行った。

また、前年度に引き続き、新型コロナウイルス感染防止対策のため、事業内容を縮小しながら利用者の支援に努めた。

### 1 利用状況

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
登録人数(のべ)	839	845	956

#### (1) 障害者地域活動支援センター(I型)事業

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
個別相談	657	375	431
電話相談	1,616	1,640	1,684
レクリエーション活動	3,299	3,153	3,552
ボランティア参加	30	43	45
家族	19	29	17
地域住民	69	41	52
その他	566	779	795
計	6,256	6,060	6,576

#### (2) 障害者憩いの場開放事業

(単位：人)

	令和4年度	令和3年度	令和2年度
利用者数(のべ)	360	360	360

### 2 創作的活動、生産活動の機会の提供

- (1) キッチンプログラム(ランチメイト(調理実習)等)の実施
- (2) 本人活動プログラム(ピアカウンセリング、A-WRAP、PCスマホサポート等)の実施
- (3) 健康増進プログラム(体力づくり、バレーサークル、ヘルスチェック、ニュースポーツ等)の実施
- (4) 社会貢献プログラム(ちょボラ、掃除、手話サークル等)の実施
- (5) 就労支援プログラム(合同就労学習会、スキルアップセミナー等)の実施
- (6) 生活技能プログラム(SST、暮らしの知恵袋等)の実施
- (7) 余暇活動プログラム(俳句絵手紙、習字、手作りの会、脳トレ等)の実施

### 3 社会との交流促進

- (1) 岩手県障がい者芸術祭の見学(開催場所 盛岡市)
- (2) 岩手県障がい者スポーツ大会への参加(開催場所 盛岡市)
- (3) 季節行事(お花見会、七夕食事会、花巻まつり見学、忘年会、新年会、節分食事会)の開催等

### 4 普及啓発

- (1) 普及啓発研修会(石鳥谷地区民児協 参加者：33人)の開催(相談事業所あけぼの共同開催)
- (2) 矢沢支部・矢沢地区民生委員児童委員協議会合同研修会への講師対応(参加者：23人)

### 5 精神障がい者家族会支援事業

- (1) 家族座談会の開催(5回 参加者：のべ7人)
- (2) 岩手県精神保健福祉大会への参加(開催場所 二戸市)  
→新型コロナウイルス感染拡大予防のため紙面での開催となった

## 6 ボランティア育成

精神保健福祉ボランティア育成事業（花巻市民対象）として、下記の講座を開催した。

- (1) 傾聴ボランティア「糸でんわ」研修会 「障がい者の現状と市内社会資源について」  
講師 地域活動支援センターあけぼの 地域活動支援主任指導員 菊池 健 参加者：13人

## 7 実習生受け入れ

期 日	実 習 依 頼 先
9月 6日 ～ 9月 21日	岩手県立大学 1人
9月 26日 ～ 9月 28日	盛岡医療福祉スポーツ専門学校 1人
9月 27日 ～ 10月 8日	岩手県立大学 1人
計	3件 3人

## 8 その他

- (1) 憩いの場の提供
- (2) 職員研修会参加
- (3) 防災訓練の実施
- (4) 職員会議
- (5) ケース会議の実施
- (6) 感染症予防の取り組み

# 法人運営部門

## 《法人運営》

### 第1 法人運営と連絡調整

#### 1 職員体制

本所・支所・各事業所の令和4年4月1日現在の職員数は、279人であり、正職員25.1%(70人)、常勤専門職員・非常勤職員・嘱託職員46.2%(129人)、パート職員28.7%(80人)という構成により各種の事業を実施した。

#### 2 評議員会、理事会

評議員35名、理事15名、監事3名

<現評議員、理事・監事の任期>

評議員：令和3年6月24日から令和6年度に係る定時評議員会終結の時(令和7年6月下旬)まで。

理事、監事：令和3年6月24日から2年以内に終了する会計年度のうち最終のものに関する定時評議員会終結(令和5年6月下旬)の時まで

##### (1) 評議員会の開催

**第1回評議員会** 令和4年6月24日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室  
評議員35名中31名出席

報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について

報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会「社会福祉充実残額」について

報告第3号 石鳥谷訪問介護事業所等の統合について

報告第4号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会評議員の選任決定について

報告第5号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決第三者委員の選任について

議案第1号 令和3年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会事業報告に関し承認を求めることについて

議案第2号 令和3年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支決算に関し承認を求めることについて

議案第3号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第1次補正予算に関し承認を求めることについて

議案第4号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会理事の選任に関し議決を求めることについて

**第2回評議員会** 令和4年9月28日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室  
評議員35名中27名出席

報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について

報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会介護センター訪問型サービスA事業終了について

報告第3号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉基金まごころ金庫の管理運用について

議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第2次補正予算に関し承認を求めることについて

**第3回評議員会 令和5年1月31日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**評議員 30名中26名出席**

- 報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について
- 報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決規程の一部改正について
- 報告第3号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会ふれあいホーム派遣事業実施要綱の一部改正について
- 報告第4号 障害者虐待防止法改正に伴う障害者総合支援事業関係事業所等の規程の一部改正について
- 報告第5号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会指定矢沢通所介護事業所運営規程等の一部改正について
- 報告第6号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会矢沢障害者基準該当生活介護事業所運営規程等の一部改正について
- 報告第7号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決第三者委員の選任について
- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第3次補正予算に関し承認を求めることについて

**第4回評議員会 令和5年3月27日 午前10時、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**評議員 35名中30名出席**

- 報告第1号 令和4年度社会福祉法人指導監査及び指摘事項是正改善内容について
- 報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会経理規程の一部改正について
- 報告第3号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会訪問型サービスA運営規程の廃止について
- 報告第4号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会評議員の選任決定について
- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第4次補正予算に関し承認を求めることについて
- 議案第2号 令和5年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会事業計画に関し承認を求めることについて
- 議案第3号 令和5年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支予算に関し承認を求めることについて

**(2) 理事会の開催**

**第1回理事会 令和4年6月8日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**理事 12名中11名、監事 3名出席**

- 報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について
- 報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会「社会福祉充実残額」について
- 議案第1号 令和3年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会事業報告に関し承認を求めることについて
- 議案第2号 令和3年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支決算に関し承認を求めることについて
- 議案第3号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第1次補正予算に関し議決を求めることについて
- 議案第4号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会指定石鳥谷訪問介護事業所、社会福祉法人花巻市社会福祉協議会指定石鳥谷介護予防訪問介護事業所、社会福祉法人花巻市社会福祉協議会指定石鳥谷障害者居宅介護事業所統合に関し議決を求める

ことについて

- 議案第5号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉基金まごころ金庫の管理運用に関し議決を求めることについて
- 議案第6号 他法人からの寄附金受入れに関し議決を求めることについて
- 議案第7号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦に関し議決を求めることについて
- 議案第8号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決第三者委員の選任に関し議決を求めることについて
- 議案第9号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会第1回評議員会の招集に関し議決を求めることについて

**第2回理事会 令和4年9月16日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**理事15名中14名、監事2名出席**

- 報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について
- 報告第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉基金まごころ金庫の管理運用について
- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第2次補正予算に関し議決を求めることについて
- 議案第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会介護センター訪問型サービスA事業終了に関し議決を求めることについて
- 議案第3号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会第2回評議員会の招集に関し議決を求めることについて

**第3回理事会 令和5年1月23日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**理事15名中12名、監事3名出席**

- 報告第1号 会長及び常務理事職務執行状況報告について
- 報告第2号 寄附金受入れについて
- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第3次補正予算に関し議決を求めることについて
- 議案第2号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決規程の一部を改正する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第3号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会ふれあいホーム派遣事業実施要綱の一部を改正する要綱に関し議決を求めることについて
- 議案第4号 障害者虐待防止法改正に伴う障害者総合支援事業関係事業所等の規程の一部を改正する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第5号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会指定矢沢通所介護事業所運営規程等の一部を改正する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第6号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会矢沢障害者基準該当生活介護事業所運営規程等の一部を改正する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第7号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦に関し議決を求めることについて
- 議案第8号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会福祉サービスに係る苦情解決第三者委員の選任に関し議決を求めることについて
- 議案第9号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会第3回評議員会の招集に関し議決を求めることについて

**第4回理事会 令和5年3月16日 午後1時30分、花巻市総合福祉センター 研修室**  
**理事15名中12名、監事2名出席**

- 議案第1号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支第4次補正予算に関し議決を求めることについて
- 議案第2号 令和5年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会事業計画に関し同意を求めることについて
- 議案第3号 令和5年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会資金収支予算に関し同意を求めることについて
- 議案第4号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第5号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会訪問型サービスA運営規程を廃止する規程に関し議決を求めることについて
- 議案第6号 令和4年度社会福祉法人指導監査及び指摘事項是正改善内容に関し議決を求めることについて
- 議案第7号 社会福祉法人花巻市社会福祉協議会役員等の賠償保障保険契約内容に関し議決を求めることについて
- 議案第8号 令和4年度社会福祉法人花巻市社会福祉協議会第4回評議員会の招集に関し議決を求めることについて

### **3 監事監査会**

#### **(1) 監事監査会**

- 令和3年度決算監事監査会……………5月20日
- 令和4年度第1四半期監事監査会……………7月26日、27日
- 令和4年度第2四半期監事監査会……………10月26日、27日
- 令和4年度第3四半期監事監査会……………令和5年1月26日、27日
- 令和4年度第4四半期監事監査会……………令和5年4月26日、27日

#### **(2) 社会福祉法人指導監査**

……令和5年1月12日

#### **(3) 県実地指導**

- 障害者福祉サービス事業所等実地指導(児童発達支援Cイーハトーブ養育センター)  
……11月8日
- 大迫訪問介護事業所及び宮野目通所介護事業所書面指導監査(12月)

### **4 評議員選任・解任委員会**

- 第1回 令和4年6月15日 花巻市総合福祉センターにおいて、外部委員3名、事務局1名が出席し、欠員に伴う10人の選任を決定
- 第2回 令和5年2月6日 花巻市総合福祉センターにおいて、外部委員3名、事務局1名が出席し、欠員に伴う5人の選任を決定

### **5 正副会長会議、幹事会、部門会議**

#### **(1) 正副会長会議**

正副会長会議を毎月開催し、事業の運営、介護保険事業等の状況他、理事会・評議員会の提出議案についての検討、協議を行った。

#### **(2) 幹事会**

事務局長および事務局次長等の構成による幹事会を適宜開催し、理事会・評議員会附議事項、日程の調整、事業の進行状況および主要課題について検討、協議を行った。(4回開催)

(3) 管理職会議

本会管理職による事業推進等にかかる情報共有を図る場として開催した。(2回開催)

(4) 部門会議

社協事業所内が相互に連携し事業を推進するため、地域福祉部門および介護部門毎の管理職で構成し、情報の共有に努めたほか、諸課題について協議検討をするため毎月開催した。

6 支部長連絡会

本会における社協支部活動の推進と地域福祉活動推進を図り、本部と支部連携、支部間連携等、情報共有を目的とした支部長連絡会を年6回開催した。

回	月 日	場 所
第1回	5月13日	花巻市総合福祉センター
第2回	7月15日	花巻市総合福祉センター
第3回	9月15日	花巻市総合福祉センター
第4回	11月15日	花巻市総合福祉センター
第5回	令和5年1月13日	ホテルグランシェール花巻
第6回	令和5年3月15日	花巻市総合福祉センター

7 花巻市との協議・定例会

市と連携し実施している事務事業に関し、今後の方向性、令和5年度予算要望・積算について協議することを目的として、事務局長以下の幹部職員を4つのグループに分けて、8月～10月にかけて花巻市福祉関係課と協議を適宜開催した。

8 市内社会福祉法人連絡会議

花巻市内の福祉施設を運営する社会福祉法人が法人間の相互理解と連携を強化し、社会福祉法に定める「地域における公益的な取組み」を連携して取り組むとともに、各法人の取組む活動について、地域住民への周知啓発や理解促進等を図ることを目的として、花巻市内社会福祉法人連絡会議を開催した。

(1) 花巻市内社会福祉法人連絡会議加入状況

高齢者系法人 15法人 障がい系法人 3法人 児童系法人 3法人 計 21法人

(2) 連絡会議の開催

第1回連絡会議 9月5日 会場：花巻市総合福祉センター

- ・各法人での公益事業の取組み(予定含)状況
- ・各法人で実施している施設開放事業、交流事業等の情報共有 ほか

第2 職員の資質向上

1 役職員研修等事業の充実

(1) 主な外部研修等参加状況(内部研修を除く)

内 容	期 日	人数
市町村社会福祉協議会新任職員研修(第1回)(第2回8/19)	4月25日	2人
ファシリテーション研修会(第1日目)(第2日目6/10)(第3日目7/1)	5月25日	2人
市町村社会福祉協議会会長懇談会	8月3日	2人
コミュニティソーシャルワーカー養成研修会(前期)(後期9/15)	8月4日	2人
市町村社会福祉協議会中堅職員研修	9月12日	1人
成年後見制度普及・権利擁護体制整備研修(オンライン)	令和5年2月16日	1人
地域福祉推進トップセミナー	令和5年3月10日	3人



## (2) 本会主催による役職員研修開催状況

- |                                     |        |                |
|-------------------------------------|--------|----------------|
| ① 花巻市社会福祉協議会管理職・管理者研修               | 6月20日  | 29人            |
| 演題 「職場ストレスとメンタルヘルス 管理者として知っておきたいこと」 |        |                |
| 講師 岩手県産業保健総合支援センター                  |        |                |
| ② 花巻市社会福祉協議会中堅職員・安全運転研修             | 9月21日  | 22人            |
| 演題 「交通安全講座」                         |        |                |
| 講師 三菱HCキャピタルオートリース株式会社              |        |                |
| ③ 花巻市社会福祉協議会採用3年以内職員研修              | 11月22日 |                |
| 演題 「よりよい仕事は、自分を知ることから始まる」           |        |                |
| 講師 キャリアコンサルタント                      |        | (コロナ感染拡大により中止) |

## 2 全体職員研修

コロナ感染症感染予防の観点から、一堂に会しての研修は見送りとした。

## 3 新任職員研修等の実施

新任・令和3年度中途採用者職員研修会 4月11日 職員15人参加

## 4 福祉資格取得に向けた支援

社会福祉主事任用資格取得に向けた支援を行なった。 対象職員2人

## 5 職員の健康管理等の実施

- (1) 産業医の意見聴取 月1回年12回開催
- (2) 職員衛生委員会  
年2回程度の開催を予定していたが、産業医の指導により書面での開催とした。
- (3) 健康診断およびストレスチェック 年1回実施
- (4) 新型コロナウイルス感染者の接触者等に対して、事業所経費負担によりPCR検査及び抗原検査を実施。

## 6 障がい者雇用に向けた啓発研修

ハローワーク主催の研修会等に積極的に参加した。

## 7 苦情解決第三者委員、苦情解決責任者、苦情受付担当者の配置および情報交換会の実施、研修会等への参加

- (1) 苦情解決第三者委員 16人委嘱 (R4.6.28~R6.6.27)
- (2) 苦情解決責任者に各施設の管理職 11人を配置
- (3) 苦情受付担当者に各事業所の職員 23人を配置
- (4) 苦情解決第三者委員情報交換会

内容：各施設、事業所の業務説明およびヒヤリハット苦情等内容報告

ア 本所事業等	……………	令和 5年 3月 14日	
イ 大迫支所	……………	令和 5年 2月 24日	
ウ 石鳥谷支所	……………	令和 5年 3月 22日	
エ 東和支所	……………	令和 5年 3月 8日	
オ 矢沢地域福祉センター	第1回 ……	令和 4年 11月 17日	
	第2回 ……	令和 5年 2月 1日	書面開催
カ 西南デイサービスセンター	第1回 ……	令和 4年 11月 25日	
	第2回 ……	令和 5年 3月 8日	
キ 宮野目デイサービスセンター	……………	令和 5年 3月 22日	書面開催
ク イーハトープ養育センター	……………	開催なし	

## 8 苦情解決等件数集計表

(単位：件)

施設区分	区 分				内 容					対応結果				車 両 事 故	施 設 内 事 故
	ヒヤ リハ ット	苦情	要望	計	制度 等	事業 内容 等	職員 対応 態度	その 他	計	解決 ・ 改善	関係 機関 引継	継続 ・そ の他	計		
地域福祉課	1			1				1	1	1			1	2	0
総合相談室		1		1			1		1	1			1	0	0
地域包括支援センター	3		2	5	2	2	1		5	5			5	4	0
居宅介護支援事業所	4			4	1	2		1	4	3		1	4	2	0
訪問介護事業所	16			16		6		10	16	16			16	0	0
訪問入浴介護事業所	18			18		12		6	18	18			18	0	0
通所介護事業所	244	3		247		244	3		247	247			247	0	29
イーハトーブ養育センター	30			30			30		30	30			30	0	0
B型事業所あけぼの	2			2				2	2	2			2	0	0
支援センターあけぼの				0					0				0	0	0
総務課	9			9		9			9	9			9	0	0
計	327	4	2	333	3	275	35	20	333	332		1	333	8	29

### ■ ヒヤリ・ハットの主な内容

#### 【地域福祉課】

・訪問対象者から転倒し歩行困難との連絡があり訪問したところ、受診が必要な状況と判断され、同席していた民生委員の車に相談員も同乗し病院へ移動した。その後、訪問対象者が入院することとなり、着替え等の入ったスーツケースを室内から持ってきてほしいと頼まれ、自宅の鍵を預かり室内に入り病院へ届けた。

⇒ (対応等の結果) 自身が移動する際は公用車で移動すること、本人不在中に鍵を預かり入室しないこと、入院手続きに関する対応は親族に連絡し対応してもらうこと、緊急時の対応は随時所属長に報告し、指示を仰ぐよう指導を行った。

#### 【地域包括支援センター】

・認定更新手続きの進捗を確認した際、更新申請が無く3月末で認定切れが発覚し、4月7日付け新規申請で対応し、サービス利用料は月額定額なため、差額は発生しなかった。(地域包括支援センター)

⇒ (対応等の結果) 全職員に周知するとともに、改善策として、有効期間終了の2ヵ月前までに全職員に一覧を回覧し、次月も同様に回覧し、二重確認を行うこととした。

#### 【居宅介護支援事業所】

・介護請求が済んでから、月1回の自宅訪問をしていなかったことに気付いた。

⇒ (対応等の結果) 自事業所については、請求過誤を行った。その月利用したサービス事業所の介護報酬分を居宅支援事業所で負担した。職員間で情報を再確認した。

#### 【訪問介護事業所】

・訪問日時を勘違いして、訪問が遅れた。

⇒ (対応等の結果) ヘルパー各自、日時と日程表を確認することを再度、徹底した。

・ゴミ出し同行中に利用者様が転倒してしまい、額と手をけがしてしまう。

⇒ (対応結果) 事務所に連絡し対応仰ぐ。今後、寄り添いながら支援行う。

- ・おむつ交換の準備のため利用者から離れた際、利用者がベットからずり落ちてしまった。  
⇒（対応結果）利用者から離れる際は、利用者への説明と安全確認を行ってから準備する事を徹底する。

#### 【訪問入浴介護事業所】

- ・入浴後に爪切りをした際に、皮膚まで切っしまい出血した。  
⇒（対応等の結果）絆創膏で固定し、本人と家族に謝罪。今後は皮膚を傷つけないよう細心の注意を払うよう職員間で再確認した。
- ・入浴後の排水作業でホースを外す動作時に、水漏れで床などを汚してしまった。  
⇒（対応等の結果）水漏れをふき取り、家族へ謝罪した。コックの締めりなど作業手順を確認し、細心の注意を払うよう職員間で再確認した。

#### 【通所介護事業所】

- ・認知症状のある利用者様が、筆記用具を入れている箱から消しゴムを取って口に入れようとしていた。  
⇒直ぐに職員が気づき声をかけ、対応した。この利用者様において、このようなことは初めてのことであったので、今後はテーブルに置かないこととした。
- ・車椅子のご利用者が一人でU字歩行器につかまりホール内を歩行していた。  
⇒職員が玄関まで誘導し、車いすに座っていただくこととした。
- ・ご利用者様が隣席の方のトロミのついた水を飲んでしまった。  
⇒ムセ等も無く一日を過ごされた。
- ・ホワイトボードの記録ミスにより、利用休み予定者へ迎えに行ってしまった。  
⇒（対応等の結果）送迎担当者が家族へ謝罪。記録する際には複数の目で確認する。
- ・認知症の方が、他の利用者のオヤツを食べてしまった。  
⇒オヤツなど、手の届かない場所に置く。座席を工夫する。
- ・利用者の荷物を間違えて、他の利用者のカバンに入れてしまった。  
⇒冬期は上着や帽子、手袋があるため、玄関先のロッカーに入れる際に注意する。帰りの送迎担当者が上着や帽子など手荷物を確認する。
- ・車椅子の利用者が自走して、玄関から外へ出て行く行為が頻繁に見られた。  
⇒本人に対し、施設外へ出ないように声掛け、見守りする。担当ケアマネへ報告した。
- ・入浴時やトイレ移乗介助の際に、ふらつき転倒しそうになった。  
⇒体の大きい方や拘縮がある方に対しては2名で介護する。

#### 【イーハトーブ養育センター】

- ・さくら利用児が職員玄関の鍵を開けて、外出し駐車場に停めてあった除雪車に乗り込んで遊んでいた。  
⇒（対応の結果）職員玄関に行けないようパーテーションで通行不可にした。
- ・さくらの利用児が園外散歩中、住宅街に駐車中の車のバンパーにキックして足跡をつけてしまう。  
⇒（対応の結果）車両所持者に謝罪し、車の不具合が見られたら連絡して欲しい旨を伝える。散歩の際は、住宅街など十分な下見をする。また障がい特性を把握し、どんな行動をとるのかの予測もした上で、行き先や対応策を考え職員間で共有する。
- ・こすもすの利用児が降所した際、経管チューブが外れていた。  
⇒（対応の結果）降所の際の視診では、外れていなかったことから、降所してからの着替えの際外れた可能性があるかご家族と確認する。問い合わせを受けた際は、帰りの際の対応をきちんと伝える。
- ・養育Cの利用児が音楽療法中に太鼓を叩きながら転倒する。近くに支援者がいたこともあり、寄りかかろうとしたりはずれてしまったのかと思われる。  
⇒（対応の結果）寄りかかろうとしていたのか、どうなのかの判断が支援者自身つかなかったこともあり、子どもの瞬間的な行動の把握が大切。
- ・さくらの請求事務処理について：利用児の請求振替業務として、金融機関の承認操作をしな

ったため、請求振替ができなかった。

⇒ (対応の結果) 次月早々に振替の再請求手続きを行う。さくら事業で長期欠勤している職員のカバーもしていたことも影響しているかと思われるが、請求時期は集中して取り組むようにして、支援のサポートはしないようにする。

#### 【B型事業所あけぼの】

・搬入、搬出にきた事業者の車のトランクを職員が閉めようとした際に、誤って自分の手を挟めた。

⇒ (対応等の結果) 軽い内出血が見受けられたが冷やして様子を見る。今後は挟まらない所に手を置き確認してから閉める。

#### 【総務課】

・取引先の事業所への振込みの際、受取人名義に相違があった。

⇒ (対応等の結果) 振込先事業所に再度確認をし正しい名義に訂正した。支払いの際は、支払い方法と金額、相手先名義フリガナ等を、複数回確認することとした。

・毎月月末払いの賃借料を月末に振込むのを失念した。

⇒ (対応等の結果) 翌月1日に相手方に謝罪し、同日振込みをした。支払予定を立てるほか年払い等を検討する。

### ■ 苦情の主な内容

#### 【総合相談室】

・障がい者からの電気代の貸付相談があったが、聞き取りし貸付は難しいと回答すると、「そのまま暮らせとということか」と電話を切られた。

⇒ (対応等の結果) 時間をおいて別の相談員が連絡を入れ、他機関(信用生協)を案内し、相談予約を入れることで納得していただいた。今後は、障がいの特性にあった対応を心がける。

#### 【通所介護事業所】

・職員によって対応が違うので統一してほしい。

⇒ (対応の結果) ご利用者様のお話を聞き、こちらの対応を謝罪しご理解いただいた。苦情の原因となった職員に対応方法を説明した。

### ■ 要望の主な内容

#### 【地域包括支援センター】

・電話でサービス利用に関する相談をしたところ、相談員から利用に関する不安を払拭するよう配慮のある対応をして欲しいとの要望がある。

⇒ (対応等の結果) 対応の不行き届きについて、事業所の責任として、お詫びするとともに、今後、不安を抱える利用者・ご家族に対し、寄り添い対応するよう全職員に周知徹底する。

### ■ 施設内事故の主な内容

#### 【訪問介護事業所】

・同姓同名の方から利用料を引き落とししてしまった。

⇒ (対応結果) 説明と謝罪をし、後日すぐに振り込みをした。利用者を地域ごとにグループ分けし、氏名と住所のチェック体制並びに職員体制を強化した。

#### 【通所介護事業所】

・利用者がトイレから立ち上がろうとした時に転倒した。

⇒ (対応等の結果) 職員と医療機関を受診。血腫(たんこぶ)ができ服薬処方される。ご家族にこの件を報告謝罪、今後は、トイレ利用時は職員が離れずに介助することにした。

・ご利用時4回水分摂取量管理が必要なご利用者様の水分管理が2回分抜けていた。

⇒ (対応等の結果) ご家族に報告するとともに、デイで許されている最大の水分量をご家族に

報告した。今後は水分提供者・下膳者共に水分チェック表を確認し、記入漏れがあった場合はそれぞれが関わった職員にすぐに確認を行うこととした。

- ・車いす利用者を送迎し、家族へ声掛けし自宅内まで介助したところ、本人が「自分でできるから、帰っていい」と言われたので事業所へ戻った。その後、自室前の廊下で転倒した。家族からベッドまで必ず移乗介助するよう要望があった。

⇒（対応等の結果）電話があり、すぐ看護師と主任介護員が自宅へ訪問。状態確認をする。

外傷なく、その日は受診には至らなかったが謝罪し、後日、受診介助を行った。受診結果も異常なく、その後、1週間程度の状態観察をおこなう。

\*職員会議でベッド移乗することを再確認した。

- ・椅子から立ち上がろうとして、バランスを崩して転倒。尻もちをついていた。

⇒（対応等の結果）看護師がバイタル確認。外傷なく経過観察。家族、ケアマネへ報告。

歩行できる方でも見守りを強化する。

※ 以上、苦情等の対応につきましては、本会福祉サービスに係る苦情解決規程に沿った処理を行い、苦情申出人の意思により第三者委員への報告案件は無かった。

# 《自主財源の確保》

## 第1 社協会費

地域福祉活動の自主財源として1世帯当たり900円(総額23,858,800円)の協力により、地域福祉づくり事業(支部事業1/2、本部事業1/2)に活用し、使途について「ははなまき社協情報」に掲載し市民に報告した。

## 第2 福祉基金まごころ金庫の造成及び運用益の活用

民間福祉活動の長期安定財源の確保を目的とした福祉基金まごころ金庫は、市民や企業、ボランティア団体等からの寄付金により基金造成を図った。

令和4年度の運用益77,119円は、ボランティア活動推進経費に活用した。

個人、企業・団体等の皆様からのご寄付について、「はなまき社協情報」にご紹介の記事を掲載した。

令和4年度寄付件数	寄付金額	保有額
17件	14,847,866円	313,207,194円

## 第3 事業指定寄付

活用目的を限定した寄付として、市民や企業・ボランティア団体等から事業指定寄付金として、お預かりし、各種の事業推進に活用した。

指定先	件数	寄付金額
地域福祉事業	7件	1,104,634円
特殊詐欺被害防止対策事業	1件	13,000円
大迫支部	1件	9,206円
石鳥谷支部	3件	13,511円
東和支部	1件	10,000円
西南通所介護事業所	1件	10,000円
福祉機器お助けリサイクル事業	1件	55,000円
合計	15件	1,215,351円

## 第4 共同募金運動への協力

地域福祉活動推進に係る財源確保のため、共同募金運動における赤い羽根共同募金運動・歳末たすけあい運動を社会福祉法人岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会と連動し実施した。

## 第5 その他

福祉センター暖房使用等の実費負担の徴収やボランティア団体等から印刷機の利用料の実費負担など、自主財源確保に努めた。

# 《福祉センター管理》

## 第1 活動拠点の管理運営

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、各施設とも市の集会施設の利用対応に準じて、貸出制限を行うなど、県内および市内の発生状況に対応した措置を実施した。これらの措置の影響もあり、昨年度と同様利用件数、人数とも少なかったが、石鳥谷センター及び東和センターは選挙に関わる利用により前年比増となった。

### 1 花巻市総合福祉センター

#### (1) 花巻市総合福祉センターの利用状況

地域福祉事業の実施および福祉関係団体、ボランティア団体等の自主的活動、会議、研修の拠点として活用された。

また、令和2年度から引き続き、土曜日、日曜日の貸出管理業務を外部委託としたほか、センター一建物内にぎんどろ保育園及び花西振興センターに建物の一部を貸出した。

団体名	令和4年度		令和3年度	
	件数	人数	件数	人数
社協関係	255件	2,678人	256件	2,304人
福祉関係団体 (ボランティア団体含む)	282件	4,508人	309件	4,145人
行政関係	23件	444人	25件	425人
その他	8件	69人	8件	77人
計	568件	7,699人	598件	6,951人

#### (2) 施設設備の充実

屋根塗装工事(第1期/第3期)、スロープ段差解消工事、ミーティングルーム等LED更新、集水桝を交換するなど利用者の利便性向上を図った。

### 2 石鳥谷総合福祉センター

#### (1) 石鳥谷総合福祉センターの利用状況

福祉活動の拠点施設として社会福祉関係者、ボランティア・地域団体等の活動、研修、会議の場として活用された。

団体名	令和4年度		令和3年度	
	件数	人数	件数	人数
社協関係	227件	1,049人	174件	714人
福祉関係団体 (ボランティア団体含む)	37件	554人	31件	328人
行政関係	5件	433人	4件	579人
その他	3件	53人	4件	8人
計	272件	2,089人	213件	1,629人

#### (2) 施設設備の充実

屋根漏水修繕工事、網戸修繕工事など利用者の利便性向上を図った。

### 3 東和総合福祉センター

#### (1) 東和総合福祉センター利用状況

福祉活動の拠点施設として、社会福祉関係者、行政、ボランティア等の活動や研修の場として活用された。

団体名	令和4年度		令和3年度	
	件数	人数	件数	人数
社協関係	53件	641人	50件	489人
福祉関係団体 (ボランティア団体含む)	52件	1,222人	49件	1,227人
行政関係	14件	584人	8件	525人
その他	194件	2,036人	130件	1,788人
計	313件	4,483人	237件	4,029人

#### (2) 施設設備の充実

屋外キュービクル更新工事及び温水ボイラー等修繕等、建物の維持管理に努め利用者の安全性の向上を図った。



# 参 考 資 料

## 《岩手県共同募金会花巻市共同募金委員会》

### 第 1 共同募金運動の推進

令和4年度も岩手県共同募金会が示す指針に基づき、目標額達成に向けて、各地区事務所を単位に、地域に根ざした運動として、各地区募金委員、社協支部運営委員、奉仕員（行政区長）、民生委員児童委員、ボランティアの皆様の多大なるご協力と地区住民の深いご理解により赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動をそれぞれ展開した。

赤い羽根共同募金運動、歳末たすけあい運動ともに、目標達成には至らなかったが、今年度もチラシの班回覧や配布等により周知啓発に努めたほか、多額のご寄付などもあり、地区住民による助けあいや募金活動による意識の向上と、市民総参加による共同募金運動を展開することができた。

#### 1 赤い羽根共同募金、歳末たすけあい運動の推進

##### (1) 赤い羽根共同募金実績

	目標設定額(円)	実績額 (円)		達成率 (%)		付 記
		令和4年度	令和3年度	令和4年度	令和3年度	
戸別募金	11,120,000	10,340,134	10,264,468	92.99	92.31	各行政区で実施
大口、法人募金	3,410,000	2,857,833	2,921,800	83.81	85.68	753 事業所
街頭募金	590,000	387,106	312,314	65.61	52.93	3 日間、のべ 29 ヲ所、ボラ 30 団体、415 人
職場募金	485,000	541,466	528,131	111.64	108.89	ポスター、募金箱の設置
学校募金	320,000	363,064	505,695	113.46	158.03	小・中・高・専門学校等 34 校
その他	75,000	231,318	1,194,889	308.42	1,593.19	篤志募金、イベント募金、福祉センター募金箱等
計	16,000,000	14,720,921	15,727,297	92.01	98.30	前年度比 93.60%

##### (2) 歳末たすけあい運動実績

###### ●受け入れの部

区 分	実績額 (円)		説 明
	令和4年度	令和3年度	
一般義援金（戸別義援金）	5,556,534	5,602,477	社協 10 支部扱義援金
共募地区事務所取扱義援金	2,308,519	2,752,972	371 団体・個人
計	7,865,053	8,355,449	
目標額 (円)	8,500,000	10,000,000	※平成 30 年度から目標額を前年実績の
目標達成率 (%)	92.53%	83.55%	1%増で設定

###### ●配分の部

区 分	実績額 (円)		説 明
	令和4年度	令和3年度	
要保護世帯激励金	4,021,000	4,144,000	一般(49 世帯)、障がい(56 世帯)、母子(80 世帯)、父子(6 世帯)、高齢者(274 世帯)・・・465 世帯 766 人

在宅要援護者介護者激励金	920,000	984,000	在宅介護者 115 人
移動困難世帯	540,000	303,480	移動困難世帯 90 世帯
地域福祉活動配分	444,000	440,000	公募 5 団体
施設配分金	1,270,000	1,330,000	学童クラブ 17 ヶ所、小規模施設等 4 施設
配分経費	326,000	385,000	切手代、封筒代、のし袋代、用紙代他
県共募送付金	344,053	768,969	配分剰余金 (※)
計	7,865,053	8,355,449	

※配分剰余金は、配分決定後に寄付いただいた義援金で、岩手県共同募金会に送付し、次年度の地域福祉活動事業費として岩手県共同募金会から花巻市社会福祉協議会に交付される。

## 2 歳末たすけあい芸能大会の開催（中止）

花巻地域、大迫地域、石鳥谷地域、東和地域の 4 地域において、歳末たすけあい芸能大会を開催し、市民一人ひとりのたすけあい意識の高揚を図っていたが、今年度は、新型コロナウイルス感染拡大の状況を踏まえ中止とした。

また、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和 2 年度から開催を中止しているが、このような状況下でも市民の皆様から温かい義援金が多く寄せられ、市内統一された配分基準・配分額で必要とする対象世帯・施設へ配分することができた状況を踏まえ、当法人及び関係者との協議の結果、歳末たすけあい義援金を目的とした本事業については、今年度をもって事業を終了することとなった。

## 3 被災世帯援護事業の推進

花巻市内で発生した住宅火災被災世帯に対し、岩手県共同募金会から交付された災害見舞金を花巻市共同募金委員会を通じ届けるとともに、激励を行い更生を促した。

年度	区分	死亡者	火災による半焼以上	半壊以上または床上浸水	見舞金額計
令和 4 年度	災害見舞金	2 人	3 世帯	0 世帯	70,000 円
令和 3 年度		2 人	9 世帯	0 世帯	130,000 円

## 4 広報活動の展開

共同募金配分金によりはなまき社協情報を年 6 回発行の内、10 月、12 月、2 月に共同募金特集を掲載し広報活動の推進に努めた。

## 5 赤い羽根協賛自動販売機の設置

市内 8 ヶ所に設置